

令和3年度 第1回 文京区 東京2020オリンピック・パラリンピック推進本部 次第

日時：令和3年10月27日（水）
アカデミー推進本部終了後

1. 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に関する対応について

資料

【資料第1号】東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に関する対応について

【資料第2号】東京2020大会へ向けた主な取組状況調査票（継続事業及び新規事業）
（令和2年12月調査）

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に関する対応について

1 文の京2020ボランティア募集

大会関連事業に従事する区独自ボランティアを募集した。

- 募集期間：令和3年1月25日から令和3年5月31日まで
- 募集方法：区特設ホームページから申し込みを受付
- 協力要請団体：区内大学、消防団及び区内企業等
- 申込人数：802名

2 聖火リレー

感染状況を踏まえ、公道走行及びゴール地点のミニセレブレーションが中止となったが、以下の代替事業等を実施した。

	実施日	実施内容	会場
オリンピック	令和3年7月20日	点火セレモニー	中央区浜町公園
パラリンピック	令和3年8月20日	採火式	湯島天満宮境内瓦斯灯
		点火セレモニー	東京都障害者総合スポーツセンター

3 公式練習会場

- 会場：文京スポーツセンター
- 利用期間：令和3年6月28日から令和3年9月10日まで

種目	練習期間	利用	利用日数
ハンドボール	令和3年7月19日 ～令和3年8月3日	8チーム	10日/16日
パラバドミントン	令和3年8月27日 ～令和3年9月5日	27チーム	7日/10日

4 ホストタウン事業

(1) ドイツ

- 「文の京でドンドン・ドイツ語講座」
ドイツ人講師による語学講座を3期に分け実施
- 「ドイツ文化講座」
ドイツに関するスポーツや文化・芸術など広く区民の国際理解を促進
- ホストタウン通信発行
ドイツの文化や慣習、料理等を紹介、区内小中学校中心に配布

(2) パラリンピック難民選手団

令和3年6月29日付けでパラリンピック難民選手団ホストタウンに登録
交流実績は別紙のとおり

5 オリンピック・パラリンピック子ども新聞事業

- 第11号(令和3年7月16日発行)：聖火リレーコースの紹介、6月20日世界難民の日に実施した『文の京ホストタウン特別講座』を紹介
- 第12号(令和3年度内に発行予定)

6 今後の対応(予定)

- 事後交流
文京スポーツセンターがハンドボールの公式練習会場として使用されたことを記念し、ハンドボール競技でオリンピックに参加したアスリートを区内小学校にて、競技体験や講演会を行う。また、教育の森公園でアスリートと生徒による記念植樹を行う。
- 記念銘板
 - ・パラリンピックマラソンコース沿道(文京区後楽一丁目2番12号 後楽橋付近)
 - ・湯島天満宮境内瓦斯灯付近(パラリンピック採火式実施会場)

(参考) 東京2020大会へ向けた主な取組

○スポーツ

- ・文京スポーツセンター改修工事
- ・パブリックビューイング(サッカー、バスケットボール、ラグビーW杯)

○文化

- ・みんなで楽しむ「能(Noh)」プロジェクト
- ・文京区企画展(東京2020オリンピック・パラリンピックを応援しよう!!展)

○国際交流

- ・ドイツホストタウン通信の発行
- ・文京クリスマスマーケット2019

○観光・商業

- ・多言語化対応

○おもてなし

- ・スポーツボランティアの育成
- ・庁内留学 in BUNKYO

○まちづくり

- ・区内施設のバリアフリー化の推進
- ・公衆・公園等トイレの改修

＜パラリンピック難民選手団との交流実績＞

○令和3年6月20日：

『文の京ホストタウン特別講座～文京区から難民選手団を応援しよう～』
会場：文京シビックセンターにて、UNHCR 駐日事務所及び、国連 UNHCR 協会の講師による難民問題及び難民選手団に関する講演、国連 UNHCR 協会によるワークショップ開催。会場での参加(40名)及びオンライン参加(30名)の双方ハイブリッド型で実施

○令和3年8月19日：子ども向けワークショップ『サトちゃんの大切なもの』

難民について学ぶワークショップ（オンライン開催）時に、パラリンピック難民選手団から文京区に向けたメッセージ動画を紹介。（イレアナ・ロドリゲス団長、パラ水泳のイブラヒム・アル・フセイン選手（シリア出身、ギリシャ在住）の2名）

※参加約100名

○青少年プラザ（B-lab）との交流事業

大会期間中、区内中高生向け施設であるB-lab（ビーラボ）内のモニターでパラリンピック難民選手団の出場競技をライブ上映。施設内に選手紹介パネルを設置。

○令和3年8月16日～29日

東京ドームシティ ラクーアでのメッセージ動画上映、パネル展示など
東京ドームシティ ラクーアガーデンステージにて、パラリンピック難民選手団の動画メッセージを放映。選手団紹介パネルの展示と青い紙ひこうき制作ブースを設置。

○令和3年8月23日：こども新聞記者による選手へのオンライン取材

こども新聞記者11名によるシャハラッド・ナサジプール選手（アメリカ在住、イラン難民）へのオンライン取材を実施。

※青い紙ひこうき事業

UNHCR ブルーの折り紙を、区内の学校、育成室（学童保育施設）、区内スポーツ施設、区内商業施設等に配布し、応援メッセージの意味を込めて折った青い紙ひこうきを重ねて連結する。区内に所在する国内有数の折り紙専門施設である『おりがみ会館』が作成したおりがみの装飾物とあわせて、8月23日に都内で開催されたIPCの記者会見時に選手団に贈呈した。

その後も、区内商業施設に設置したおりがみ作成ブースで作成した分を合わせて、最終的に青い紙ひこうきは約1万機を超えた。

○令和3年9月3日

窪町小学校、指ヶ谷小学校の5年生を中心に、児童の家庭と文京シビックセンター、国立競技場をオンラインでつなぎ、パラリンピック難民選手団イレアナ・ロドリゲス団長と、IPCのテディ・カツツ広報専門員と交流した。

同日、選手団の一員であるシャハラッド・ナサジプール選手が出場した男子円盤投げの応援イベントも同交流会の中で実施した。参加者は100名を超え、交流を深めた。

【資料第2号】

東京2020大会へ向けた主な取組状況調査票（継続事業及び新規事業）（R2.12月調査）

●…実施済み ○…実施中または実施予定 ー…実施なし 空欄…未定

カテゴリー	取組項目	取組・事業例	事業概要	所管課	実施期間	H26	H27	H28	H29	H30	R1	新型コロナウイルス感染 寛大防止により中止	R2	R3~	令和2年度取組状況 (令和2年12月15日現在)	令和3年度以降取組予定 (令和2年12月15日現在)	参考	
						●…実施済み ー…実施なし	○…予定 未定は空白										令和元年度 取組状況 (令和2年2月調査)	
入力 不要	入力不要	事業名	事業の概要を簡略に入力してください	担当課名	事業の開始年度以降について入力してください													
記入例	気運醸成	まつり等気運醸成PR活動 (東京オリンピック・パラリンピック気運醸成プロジェクト)	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の気運醸成のため、区内で実施されるまつり等の事業において、オリンピック・パラリンピックに関するブース出展やステージ等を実施する。	アカデミー推進課	平成28年度 ～令和2年度	ー	ー	●	●	●	○		○	ー	まつり事業の他、区で実施している既存事業でのPRの場を増やし、気運醸成の機会の拡充を図る。 ○月 △△△展示会 ◇月 ☆☆☆フェスタ		まつり等において、オリンピック・パラリンピックに関するPRを実施。 実施済み事業7回(つつじまつり、あじさいまつり、朝顔ほおずき市、根津千駄木下町まつり、菊まつり、ウォーキング教室、ユニバーサルスポーツDAYS) 実施予定事業3回(はたちのつどい、国際交流フェスタ、梅まつり)	
スポーツ	アスリート育成	BJAA【選手の発掘・育成・強化】	子どもたちがスポーツを通じて様々な経験を重ね、将来アスリートとして活躍するという夢に向けた一歩を応援する2年1期の事業。スポーツ団体や大学等がもつ専門的な知識による高いレベルの指導により、どのスポーツでも共通する身体づくりを行うとともに、メンタル面や栄養面等についてもサポートできる体制を整え、技術向上だけでなくとまらず、総合的な支援を行うことで、優秀な選手の発掘・育成・強化を図る。	スポーツ振興課	平成26年度～	●	●	●	●	●	●		ー	ー	前年同様、主な委託先である順天堂大学には東京2020大会への協力要請が多く、日程調整ができなかったため実施していない。	東京2020大会の後、令和4年度以降の連携について協議を進める。	主な委託先である順天堂大学には東京2020大会への協力要請が多く、日程調整ができなかったため実施していない。	
スポーツ	スポーツの推進	オリンピック・パラリンピアン等によるスポーツ教室	オリンピック・パラリンピアン等によるスポーツ教室等を開催し、オリンピック・パラリンピックへ向けた気運醸成とスポーツ実施の機会を提供する。	スポーツ振興課	平成28年度～	ー	ー	●	●	●	●		○	○	12月12日に、区内の小学3～6年生を対象にJFAが派遣するナショナルトレセンコーチによるサッカー教室を予定していたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止徹底のため、急遽、中止した。	例年同様、実施予定であるところから、委託先である文京区少年サッカー連盟と実効性が高まるよう協議を進める。	12月21日に、区内の小学3～6年生を対象にJFAが派遣する日本代表コーチの齊藤俊秀氏によるサッカー教室を実施し、91人の参加があった。	
スポーツ	スポーツの推進	オリンピック・パラリンピアンによる講演等による啓発、スポーツ事業の推進	オリンピック・パラリンピアンによる講演や教室等を開催し、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の気運醸成のための各種スポーツ事業を推進する。	スポーツ振興課	平成27年度～	ー	●	●	●	●	●		●	○	日本財団パラリンピックサポートセンターが実施するオンライン講座「あすチャレ！Academy」を課職員が試行的に受講した。	職員に加えスポーツボランティアも受講対象とすることや、他のイベントとの併催等を検討する。	5月31日にあすチャレ！アカデミー講師の林英樹氏による職員向け研修会を実施した。	
スポーツ	スポーツの推進	女子サッカークラブ創設・応援	区内在住・在勤・在学の中学生以上の女性を対象としたクラブチームを区と地域の協働により創設し、文京唯一の地域密着型女子クラブチームとして、大会等に参加する。また、地域にチームを知ってもらい、地域でチームの活動を応援する。	スポーツ振興課	平成27年度～	ー	●	●	●	●	●		●	○	練習及び試合会場(小石川運動場)を確保した。	練習及び試合会場確保(小石川運動場)のほか、区報やポスター掲出によるチームの情報を発信する。	・練習及び試合会場確保(小石川運動場) ・各体育施設でのチラシの配付を行い周知を図った。	
スポーツ	スポーツの推進	パブリックビューイング	トップレベルの大会について、区民とともに応援するパブリックビューイングを実施し、大会気運を高める。	スポーツ振興課	平成26年度～	●	●	●	●	●	●		ー	○	新型コロナウイルス感染症感染拡大による放送予定延期等により、実施していない。	FIFAワールドカップカタール2022アジア最終予選等、東京2020大会以外の国際大会を中心に、実施を検討する。	5月11日と8月24日にバスケットボールのパブリックビューイング地下2階区民ひろばで実施した。 9月20日と10月13日にラグビーワールドカップ2019日本大会のパブリックビューイングを(株)東京ドームとの協力でラクアガーデンにて実施した。	
スポーツ	スポーツの推進	スポーツ推進事業(オリンピック・パラリンピック推進)	東京2020大会に向けて、スポーツを通じた気運醸成を図りつつ、スポーツを推進する。	スポーツ振興課	平成28年度～	ー	ー	●	●	●	●		ー	ー			東京2020競技大会で実施するローラースポーツの体験教室を通して、大会の気運醸成を図った。	
スポーツ	スポーツの推進	文の京スポーツネットワーク事業	区内スポーツ関係団体等の横断的な会議体を設立し、複数の団体や企業によるイベントやスポーツ教室、教養講座等の提案や企画を行う。	スポーツ振興課	平成29年度～	ー	ー	ー	●	●	○		ー	ー	会議体を構成する各種スポーツ団体、区内企業及び大学は東京2020大会に向けた取り組みが多く、日程調整ができなかったため実施していない。	東京2020大会後の各種スポーツ団体、区内企業及び大学との連携や会議体のあり方を再構築する。	各スポーツ団体を招いた「スポーツネットワーク会議」は実施せず東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取り組みを集約し、各団体で共有する予定	
スポーツ	スポーツの推進	カウントダウンラグビーワールドカップ2019 ストリートラグビー体験	ストリートラグビー等の体験を通じて、ラグビー競技への興味・関心を高め、平成31年9月に開幕するラグビーワールドカップ2019の観戦や応援の動機付けとする。	スポーツ振興課	令和元年度	ー	ー	ー	ー	ー	●		ー	ー			6月9日に、「BUNKYO RUGBY DAY」として実施した。 イベントでは、文京区ラグビー協会、トヨタ自動車ヴェルブリッツ、リコーブラックラム協力のもと、ストリートラグビー体験に加え、各種ラグビーのプレー体験や、ラグビー観戦ポイント解説等のコンテンツを実施し、延べ約1,400人の来場があった。	
スポーツ	スポーツの推進	パブリックビューイング(東京2020大会)	東京2020大会時において、区民とともに応援するパブリックビューイングを実施する。	スポーツ振興課<オリパラ>	令和2年	ー	ー	ー	ー	ー	ー	▲	○	○	東京2020大会のパブリックビューイング及び関連イベントを区民ひろばで行い、大会を区全体で盛り上げる。→延期	東京2021大会のパブリックビューイング及び関連イベントを区民ひろばで行い、大会を区全体で盛り上げる。		
スポーツ	障害者スポーツへの取組	「体育の日」等における「障害者スポーツ用車いす試乗体験」等	多くの区民が参加する体育の日イベントにおいて、障害者スポーツ用(バスケットボール用)車いすの試乗体験事業を実施する。また、パラリンピック等の障害者スポーツに関するDVD上映コーナーを設置する。	障害福祉課	平成26年度 ～平成27年度	●	●	ー	ー	ー	ー		ー	ー				

東京2020大会へ向けた主な取組状況調査票（継続事業及び新規事業）（R2.12月調査）

●…実施済み ○…実施中または実施予定 —…実施なし 空欄…未定

カテゴリー	取組項目	取組・事業例	事業概要	所管課	実施期間	H26	H27	H28	H29	H30	R1	新型コロナウイルス感染 寛大防止により中止	R2	R3~	令和2年度取組状況 (令和2年12月15日現在)	令和3年度以降取組予定 (令和2年12月15日現在)	参考	
																	令和元年度 取組状況 (令和2年2月調査)	
スポーツ	障害者スポーツへの取組	共生のための文京地域支援フォーラム	平成28年4月の障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律の施行に向けて、障害の有無に関わらず、共に様々な活動に参加できる地域社会を実現することを目指して同法の普及及び啓発事業を実施する。	障害福祉課	平成26年度～平成27年度	●	●	—	—	—	—							
スポーツ	障害者スポーツへの取組	関係団体等連絡会設立、環境の整備	障害者スポーツ事業の推進にあたり、関係部署・団体による連絡会を開催し、区のスポーツ事業等に関する取組みや情報を共有し、今後の方向性や事業内容、協力体制などについて検討する。また、連絡会での意見交換を活かした事業の開発や環境の整備を進める。	スポーツ振興課	平成26年度～	●	●	●	●	●	●				—	—	新しい連携手法を検討する。	各関係団体と個別事業毎に連絡を取り、連携を図った。
スポーツ	障害者スポーツへの取組	個人利用促進事業	障害者スポーツの推進のため、障害者がスポーツ施設を個人で利用できるようにサポートを行う。	スポーツ振興課	平成27年度～	—	●	●	●	●	○		○	○	新型コロナウイルス感染症の影響により、6回事業が中止となった。残りの実施については開催予定。	引き続き指定事業として事業継続する。年間18回開催予定。	令和元年度より指定管理者の指定事業として実施開始した。年間18回開催予定。	
スポーツ	障害者スポーツへの取組	パラリンピック気運醸成事業～ブラインドサッカーの普及振興～	①小・中学校でのブラインドサッカーの普及 ②サッカーイベントを通じ、ブラインドサッカーの認知度向上 ③日本ブラインドサッカー協会、日本サッカー協会、区内の視覚特別支援学校との連携強化	スポーツ振興課	平成28年度～	—	—	●	●	●	●		○	○	年間を通してブラインドサッカー体験「スポ育」を区内小中学校で実施したほか、9月にはこれまでの規模から縮小したものの、文京ブラインドサッカーワンデイカップ2020を実施した。	例年同様、実施予定であることから、委託先である日本ブラインドサッカー協会のほか各種団体と、障害者スポーツへの理解促進が図られるよう、協議する。	①年間を通してブラインドサッカー体験「スポ育」を区内小中学校で実施した。 ②12月に、ブラインドサッカー東日本リーグ2019を開催し、最終節の試合観戦を実施した。同時開催で石川直宏さんのブラインドサッカー教室、ロービジョンフットサル体験会、区内専門学校の学生によるイベント、TOKYO UNITED FCによる弱視児童向けサッカー教室等を実施した。	
スポーツ	障害者スポーツへの取組	パラスポーツの理解促進	パラリンピックを通じた障害者スポーツの理解促進のため、様々な障害者スポーツを体験・紹介する機会を設ける。	スポーツ振興課	平成28年度～	—	—	●	●	●	●	▲		—	○	3月13日(土)に、スポーツボランティア養成講座として、文京スポーツボランティアを対象としたブラインド体験及びブラインドサッカー選手による講話を行い、支えるスポーツの担い手であるスポーツボランティアの資質向上と、障害者スポーツを通じた障害理解の促進を図る。	日本財団パラリンピックサポートセンターのプログラムや、区内を活動の拠点とするゴールボールチームとの協働等によるパラスポーツ体験の実施を検討する。	①11月に日本ブラインドサッカー協会、東京ドームと連携し、ブラインドサッカー体験会を実施した。 ②2月に日本サッカー協会、TOKYO UNITED FC、free bird mejirodaiとの協働でウォーキングサッカーとブラインドサッカーの体験イベントを行った。 ③指導者講習会として車いすバスケットボール体験会を実施した。
スポーツ	障害者スポーツへの取組	あすチャレ！運動会「誰もが主役で参加できる運動会を作ろう！」	障害の有無にかかわらず、誰もがスポーツを通じて共に楽しい時間を共有できる機会を提供する。参加者全員が協力し合いながら運動会を作り上げていくことにより、スポーツを通じた障害理解や共生社会へのイメージの共有を行う。併せてパラスポーツを含む様々な競技を一度に体験できる場を提供し、東京2020大会への気運醸成につなげていく。	スポーツ振興課	令和元年～	—	—	—	—	—	●							8月18日にトヨタ自動車株式会社の協力で、車いすテニスの三木拓也選手ほか5名のゲストパラスリートを招いて実施した。参加人数は8チーム71名。
スポーツ	練習会場の誘致	スポーツセンター改修実施設計	老朽化の進行した施設の改修、耐用年数を過ぎた各種設備等の更新と合わせて、施設全体のバリアフリー化、地球温暖化対策や省エネルギー対策等へ対応した施設とするため、全面的なリニューアル(改修)工事を実施する。	スポーツ振興課<施設>	平成27年度～平成28年度	—	●	●	—	—	—							
スポーツ	練習会場の誘致	スポーツセンター改修	老朽化の進行した施設の改修、耐用年数を過ぎた各種設備等の更新と合わせて、施設全体のバリアフリー化、地球温暖化対策や省エネルギー対策等へ対応した施設とするため、全面的なリニューアル(改修)工事を実施する。	スポーツ振興課<施設>	平成27年度～平成30年度	—	—	●	●	●	—							
スポーツ	練習会場の誘致	小石川運動場整備検討	JFAの公認を取得している人工芝敷設の小石川運動場について、観るスポーツ面の環境整備等を目的とし、観客席の整備を行う。併せて、路上生活者対策事業「文京寮」として使用していた当施設の敷地を含めた全体整備計画を策定し、整備工事を実施する。	スポーツ振興課<施設>	平成27年度～平成28年度	—	●	●	—	—	—							
スポーツ	練習会場の誘致	六義公園運動場管理棟等改築	老朽化した管理棟や用具倉庫等の管理施設を取り壊し、会議室や更衣室等も併設し、バリアフリー化及び省エネルギー対策などの施されたクラブハウスに建て替える。	スポーツ振興課<施設>	平成28年度～平成32年度	—	—	●	●	●	○		○	—	新型コロナウイルス感染症の影響により、工期が令和3年1月まで延長となった。運用開始に向け、準備を進める。		令和元年8月より工事開始した。埋蔵文化財発掘調査の結果により地盤改良工事を追加し工事変更したため、工期が当初令和2年6月末までの予定だったが、令和2年11月20日に延長した。	
文化	歴史・文化の紹介	文京ふるさと歴史館特別展「復興への想いー生きよ！もっと強くー」	第二次世界大戦の終結から70年、関東大震災から92年となる平成27年に、戦争や自然災害からの「復興」をテーマに、関連資料を展示し、歴史に残る記録と、人びとの心に遺る記憶から学ぶ。あわせて高度経済成長の資料として、昭和39年の東京オリンピック関係資料も展示する。	アカデミー推進課	平成27年度(単年度)	—	●	—	—	—	—							

東京2020大会へ向けた主な取組状況調査票（継続事業及び新規事業）（R2.12月調査）

●…実施済み ○…実施中または実施予定 —…実施なし 空欄…未定

カテゴリー	取組項目	取組・事業例	事業概要	所管課	実施期間	H26	H27	H28	H29	H30	R1	新型コロナウイルス感染 寛大防止により中止	R2	R3～	令和2年度取組状況 (令和2年12月15日現在)	令和3年度以降取組予定 (令和2年12月15日現在)	参考
																	令和元年度 取組状況 (令和2年2月調査)
文化	歴史・文化の紹介	3区文化資源地図の制作	東京文化資源会議及び千代田区、台東区と連携し、三区に存在する多様な文化資源関連地図を収集・データベース化し、観光をはじめ様々な目的に応じて活用できる地図デジタルアーカイブを作成する。	アカデミー推進課	平成27年度～平成30年度	—	●	●	●	●	—		—	—			
文化	歴史・文化の紹介	文京区ポスコン ～伝統文化をもっと知ろう！～	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の文化プログラムとして実施。各種つどい・大会のポスター等作成に当たり、広く区民等を中心にデザイン案を募集し、最優秀作品に選出された出品者のデザインを元にポスターを作成する。また、区民等には、若手芸術家の応募作品を気軽に鑑賞できる場を提供することにより、文化芸術に触れ合う機会の増加を図る。	アカデミー推進課	平成28年度～平成29年度	—	—	●	●	—	—		—	—			
文化	歴史・文化の紹介	文化プログラムの実施	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた文化プログラムの一環とした、文化芸術事業を実施する。	(公財)文京アカデミー シビックホール	平成28年度～令和2年度	—	—	●	●	●	●		○	—	東京2020大会に向けた文化プログラムの一環とした文化芸術事業の実施。 「日本の響き、世界の調べ 第5回打楽器トリズム ～東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて～」を7月11日(土)、小ホールにて開催。 ※「東京2020応援プログラム」に認定		東京2020大会に向けた文化プログラムの一環とした文化芸術事業の実施 「日本の響き、世界の調べ 第4回さまざまな声、さまざまな歌 ～東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて～」(11/9開催) ※「東京2020応援プログラム」に認定
文化	歴史・文化の紹介	「かるたの街 文京」を発信！	漫画「ちはやふる」の人気で注目が高まっている「小倉百人一首かるた」を活用した事業を、全日本かるた協会や「ちはやふる」の版權を持つ講談社を区内に有する地域特性を活かし、文化・観光・国際交流の各方面から展開する。	アカデミー推進課 (公財)文京アカデミー アカデミー文京	平成29年度～	—	—	—	●	●	○		○	○	【アカデミー推進課】 ①小中学生向け競技かるた教室 1校実施 ②2020インターナショナル小倉百人一首かるたフェスティバルの実施(5月22日～31日) →新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期	【アカデミー推進課】 ①小中学生向け競技かるた教室 ②2020インターナショナル小倉百人一首かるたフェスティバルの実施(5月22日～30日)	【アカデミー推進課】 小中学生向け競技かるた教室(競技かるた有段者によるデモ等)の実施 ・第三中学校(1月18日実施) ・第六中学校(1月18日実施)
文化	歴史・文化の紹介	I don't know(能)… No(能) problem! ～みんなで親しむ「能(Noh)」プロジェクト～	親と子、祖父母と孫などで参加することで、家族みんなで能に親しみ、理解を深めてもらうイベントを開催する。子ども達にも能に興味を持ってもらえるよう、「鑑賞」と「体験」を交えたプログラムで実施し、「高尚で難解」という能に対するイメージを刷新する。	アカデミー推進課	平成29年度～	—	—	—	●	●	●	▲	—	○	令和2年度以降も引き続き、宝生能楽堂の協力により実施予定(令和2年度は8月23日実施予定) →中止	令和3年度以降も宝生能楽堂にご協力いただき実施予定	主に小中高高校生を対象とした鑑賞と体験を宝生能楽堂にて実施(8/18) 鑑賞:能、あらすじについての話し、演目「小鍛冶」 体験:ARメガネ体験、楽器体験、能面・装束体験、能楽堂バックステージツアー、謡体験
文化	歴史・文化の紹介	文京区秋の文化祭 区制70周年記念イベント	文京区秋の文化祭会期中に、華道・茶道・書道・絵画に関連した記念イベントやワークショップを実施し、日本の伝統文化を幅広く区民に紹介する。	アカデミー推進課	平成29年度	—	—	—	●	—	—		—	—			
文化	歴史・文化の紹介	学校給食における和食文化の継承と紹介	日本の伝統的な食文化である和食の良さを再認識し、次世代を担う子供たちに継承する。そして東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会へ向けて、世界に誇れる和食について、情報発信できる子供を育成する。	学務課	平成28年度～令和3年度	—	—	●	●	●	●		○	○	年3回の和食の日を、毎月(年11回)に拡大し、各校ごとに和食給食に取り組む。11月の和食の日は、魚沼の新米と緑茶を区が購入する。	和食の日を、毎月(年11回)実施し、各校ごとに和食給食を通じて食文化の継承に取り組む。11月の和食の日は、魚沼の新米と緑茶を区が購入する。	1学期は7月中旬、2学期は11月22日、3学期は1月下旬に、全校の給食で和食の統一献立を実施した。給食では日本茶を提供し、静岡県や、茶共同組合から派遣していただいた職員からお茶の淹れ方を学んだ学校もあった。和食器の文化を学び、和食器で給食を食べた学校もあった。全児童生徒にオリジナルの啓発リーフレットを配付した。

東京2020大会に向けた主な取組状況調査票（継続事業及び新規事業）（R2.12月調査）

●…実施済み ○…実施中または実施予定 ▲…実施なし 空欄…未定

カテゴリー	取組項目	取組・事業例	事業概要	所管課	実施期間	H26	H27	H28	H29	H30	R1	新型コロナウイルス感染 寛大防止により中止	R2	R3～	令和2年度取組状況 (令和2年12月15日現在)	令和3年度以降取組予定 (令和2年12月15日現在)	参考	
																	令和元年度 取組状況 (令和2年2月調査)	
文化	文化イベントの実施	“能楽”寺子屋	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた文化プログラムの一環として、日本の伝統文化を理解する事業を実施し、自国の文化を再発見するきっかけとする。	アカデミー推進課	平成27年度～平成28年度	—	●	●	—	—	—		—	—				
文化	文化イベントの実施	文京区内スポーツミュージアムの紹介・展示	文京区内にあるスポーツに関連した博物館等を紹介する展示を実施。	スポーツ振興課	平成27年度	—	●	—	—	—	—		—	—				
文化	文化イベントの実施	文化発信プロジェクト	文京区と協定を締結している他自治体や、全国規模の文化事業を企画する団体等と協働して「文の京」に相応しい、文化・芸術・教育活動参加への機会を区民に対して提供する。	アカデミー推進課 (公財)文京アカデミー アカデミー文京	平成18年度～	●	●	●	●	●	○		○	○	【アカデミー推進課】 令和2年度以降も引き続き実施予定 ・「キッズミュージカル公演」令和2年4月18日実施予定 →中止 ・「啄木学級」令和2年7月10日 →中止 ・「かなざわ講座」実施時期未定 →動画配信での実施に変更 ・「石見神楽公演」令和3年2月27日実施予定 ・「盛岡さんさ踊りワークショップ、さくらまつりでのさんさ踊りパレード」実施時期未定 →検討中 【文京アカデミー】 アカデミア講座において、金沢市との連携講座を実施 「竹久夢二ゆかりの地～文京区・金沢市～」(10～11月・3回)	【アカデミー推進課】 令和2年度以降も引き続き以下の事業を実施予定 ・「かなざわ講座」(金沢市との交流事業)1月15日実施 ・「啄木学級」令和3年7月9日 ・「かなざわ講座」実施時期未定 ・「石見神楽公演」実施時期未定 ・「盛岡さんさ踊りワークショップ、さくらまつりでのさんさ踊りパレード」実施時期未定	【アカデミー推進課】 ・「キッズミュージカル公演」(魚沼市との交流事業)4月14日実施 ・「啄木学級」(盛岡市との交流事業)7月5日実施 ・金沢市友好交流都市協定締結式8月4日実施 ・「かなざわ講座」(金沢市との交流事業)1月15日実施 ・「石見神楽公演」(津和野町ほか高津川流域自治体との交流事業)2月22日実施 ・「盛岡さんさ踊りワークショップ、さくらまつりでのさんさ踊りパレード」2月29日、3月8日、3月14日、3月29日実施予定	【文京アカデミー】 アカデミア講座において、金沢市との連携講座を実施。 加賀藩の武士のたしなみ ～能楽・茶の湯～(11月・3回)
文化	文化イベントの実施	区制70周年記念 文京ミュージックフェスタ2017	「文の京ミュージアムネットワーク(略称:文京ミュージックネット)」は、文京区内の美術館・博物館・庭園などの文化施設により構成されている。「文京ミュージックフェスタ」は、文京ミュージックネットの合同イベントとして毎年開催しており、各施設による体験コーナーや、資料展示を行っている。平成29年度は、区制70周年記念イベントとして位置づけ、内容を通常よりレベルアップして実施する。	アカデミー推進課	平成28年度～	—	—	●	●	●	●		●	○	令和2年度以降も引き続き実施予定(令和2年度は12月17日実施予定) →会期を12月15日から20日までに変更	令和3年度以降も引き続き実施予定(令和3年度は12月16日実施予定)	文京ミュージックフェスタ2019を12月19日に実施(区制70周年記念イベントは平成29年度のみ実施)	
文化	文化イベントの実施	まるキャンマーケット ～夏の陣、冬の陣～	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の文化プログラムとして実施。文化芸術に触れ合う機会の創出を図ることを目的とし、文京区をまるごとキャンパスに見立て、創造・体験・鑑賞の3つの視点から、区内各所において家族で楽しめる文化イベントを実施する。	アカデミー推進課	平成30年度～	—	—	—	—	●	●		▲	—	令和2年度以降も引き続き実施予定 ・「薪能」3月27日 →中止 ・「寺社活用(華茶書香道)」実施時期未定 →中止	令和3年度については検討中	・「薪能」5月19日 ・「定点ピアノ」5月15日～3月31日 ・「寺社活用(華茶書香道)」3月15日実施予定	
文化	文化イベントの実施	文京アカデミア講座(伝統文化理解)の実施	日本の伝統文化を理解・体験する生涯学習講座を実施し、日本文化を再発見するきっかけや興味を深める一助とする。	(公財)文京アカデミー アカデミー文京	平成18年度～ (それ以前は教育委員会会で実施)	●	●	●	●	●	●		○		【文京アカデミー】 生涯学習支援者・区民・大学・民間教育機関と連携し、文京アカデミア講座を実施 前期(4月～7月)に実施予定の講座は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 ・生活と庭園～文京区の住まいと庭～(10月～11月・4回) ・至高の江戸絵画への招待(10月～12月・5回) ・本と人の文化史(日本編)(1月～3月・4回)	生涯学習支援者・区民・大学・民間教育機関と連携し、文京アカデミア講座を実施。 ・シェイクスピアと日本の伝統演劇(5月～7月・6回) ・木版画 彫摺体験 ～和とじ帳を作ろう～(10月・4回) ・つまみ細工入門～基本を覚えて作品作りにチャレンジ～(10月・3回) ・民謡入門—正しい発声で楽しく唄って健康に—(10月～11月・3回) ・謡を通して能楽の魅力を体感！～能「羽衣」の世界を味わおう～(10月～11月・4回) ・篠笛、はじめてみよう！～今日から楽しむ伝統楽器～(10月～12月・5回) ・加賀藩の武士のたしなみ ～能楽・茶の湯～(11月・3回) ・白洲正子と日本美術(10月～12月・5回) ・娘義太夫のいろは～文豪を夢中にさせた大衆芸能～(1月～2月・4回) ・日本美術入門講座「琳派400年を旅する」(1月～3月・5回) ・水引細工入門—日本の伝統をもっと身近に—(1月～2月・3回) ・絵草子入門—江戸の昔話絵本を楽しもう—(1月～2月・4回)		

東京2020大会へ向けた主な取組状況調査票（継続事業及び新規事業）（R2.12月調査）

●…実施済み ○…実施中または実施予定 —…実施なし 空欄…未定

カテゴリー	取組項目	取組・事業例	事業概要	所管課	実施期間	H26	H27	H28	H29	H30	R1	新型コロナウイルス感染 拡大防止により中止	R2	R3~	令和2年度取組状況 (令和2年12月15日現在)	令和3年度以降取組予定 (令和2年12月15日現在)	参考
																	令和元年度 取組状況 (令和2年2月調査)
文化	文化イベントの実施	歌壇・俳壇	日本の伝統文化である短歌・俳句を通して日本文化に触れることにより、短歌・俳句の普及と文化情操の向上を図ることを目的とした事業を実施する。	(公財)文京アカデミー アカデミー文京	平成28年度～ (それ以前はアカデミー推進課で実施)	—	—	●	●	●			○		【文京アカデミー】 文京区民(在勤・在学を含む)を対象とした短歌や俳句を詠み投稿する事業を実施。入選作品は財団情報紙スクエア及びホームページに掲載。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、俳句大会(6月20日)は中止 ・歌壇・俳壇[年4回(4～5月・6～7月・9～10月・12～1月)] ・中学生俳句大会(10～11月)		文京区民(在勤・在学を含む)を対象とした短歌や俳句を詠み投稿する事業を実施。入選作品は財団情報紙スクエア及びホームページに掲載。 ・歌壇・俳壇[年4回(4～5月・6～7月・9～10月・12～1月)] ・俳句大会(6月15日) ・中学生俳句大会(10～11月)
文化	文化イベントの実施	シビックコンサート	東京2020大会に向けた文化プログラムの一環とした文化芸術事業を実施。 音楽を専門に学ぶ学生等の学習意欲向上のための発表の場と、区民やシビックセンター来庁者が身近に音楽と触れ合える機会を提供するため、毎月1回、シビックセンター地下2階「区民ひろば」にて観覧無料のコンサートを実施する。コンサート会場にオリンピック・パラリンピックの関連ポスター等を掲示し、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた更なる気運醸成を図る。 ※「東京2020応援プログラム」に認定。(平成30年7月～)	(公財)文京アカデミー シビックホール	平成30年度～	—	—	—	—	●	●		○	○	東京2020大会に向けた文化プログラムの一環とした文化芸術事業を実施。 音楽を専門に学ぶ学生等の学習意欲向上のための発表の場と、区民やシビックセンター来庁者が身近に音楽と触れ合える機会を提供するため、毎月1回、シビックセンター地下2階「区民ひろば」にて観覧無料のコンサートを開催。 コンサート会場にオリンピック・パラリンピックの関連ポスター等を掲示し、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた更なる気運醸成を図る。 令和2年度は、7月22日(水)と8月26日(水)の2回のみ開催。他の月は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。 ※「東京2020応援プログラム」に認定。		東京2020大会に向けた文化プログラムの一環とした文化芸術事業を実施。 音楽を専門に学ぶ学生等の学習意欲向上のための発表の場と、区民やシビックセンター来庁者が身近に音楽と触れ合える機会を提供するため、毎月1回、シビックセンター地下2階「区民ひろば」にて観覧無料のコンサートを開催。コンサート会場にオリンピック・パラリンピックの関連ポスター等を掲示し、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた更なる気運醸成を図る。 ※「東京2020応援プログラム」に認定。
文化	文化イベントの実施	朝活講座	出勤や通学前の時間を有効に活用し、国際社会や日本文化、外国人とのコミュニケーションに必要な語学等を学ぶ講座を実施する。 ・「国際社会の現状と日本—日本人に何が期待されているのか—」(5～6月・5回) ・「Discussing Global Issues」(5～7月・10回) ・「日本の美しいマナーを学ぶ」(10月・4回)	(公財)文京アカデミー アカデミー文京	平成30年度～	—	—	—	—	●	●	▲	○		【文京アカデミー】 新型コロナウイルス感染症のため中止		生涯学習支援者・区民・大学・民間教育機関と連携し、朝活講座を実施。 ・Sustainable Development Goals(5月～6月・8回) ・The Changing Business World(10月～11月・5回)
文化	文化イベントの実施	2020国際小倉百人一首かるたフェスティバル	競技かるた発祥の地である本区と、競技かるたに縁の深い滋賀県大津市、福井県あわら市が、全日本かるた協会と連携して、「2020国際小倉百人一首かるたフェスティバル」を開催する。本事業は、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会の共催文化プログラムである「東京2020NIPPONフェスティバル」に位置付けられており、小倉百人一首や競技かるたを通じて、「かるたの街 文京」を世界に発信するとともに、東京2020大会のレガシーとして継承する。	アカデミー推進課文化事業係	令和2年	—	—	—	—	—		▲	—	○	文京区会場では、5月30日と31日に以下の内容を実施する。 ・国境なきかるた大会～KARUTA WITHOUT BORDERS(国籍混合チームによる国際大会) ・名人VSクイーン ～競技かるた頂上決戦～(男女トップ選手による真剣勝負) ・各種ワークショップ(競技かるた、バリアフリーかるた、着物着付等の体験) ・ステージイベント ・展示 ・閉会式 等 →中止		文京区会場では、5月29日と30日に以下の内容を実施する。 ・名人VSクイーン 競技かるた頂上決戦(男女トップ選手による真剣勝負) ・各種ワークショップ(競技かるた、バリアフリーかるた、着物着付等の体験) ・ステージイベント ・展示 等
文化	文化イベントの実施	文京ふるさと歴史館 第4回ミニ企画 文の京の五輪(オリンピック)外伝	日本人初オリンピックのマラソンランナーとして2019年大河ドラマの主人公にもなった文京区ゆかりの教育者「金栗四三」の学校教員としての一面を伝える資料や、開催が決定していたが、諸事情により幻に終わった「1940東京オリンピック」に関わる貴重な資料を展示し、2020オリパラに向けて、文京区と近代オリンピックの歴史との関係性を伝える。	アカデミー推進課文化資源担当室	令和2年	—	—	—	—	●			—	—	令和2年3月22日まで、文京ふるさと歴史館2階にて展示中。		
文化	文化イベントの実施	文京ふるさと歴史館 特別展	内容未定	アカデミー推進課文化資源担当室	令和2年	—	—	—	—	—			○	—	令和2年 10月下旬～12月上旬(予定)		
文化	文化イベントの実施	重要無形文化財 宮内庁式部職楽部 雅楽特別公演	東京2020大会に向けた文化プログラムの一環とした文化芸術事業を実施。 日本の文化芸術に触れ、理解を深める機会の提供を目的に、重要無形文化財である宮内庁式部職楽部による雅楽の公演を開催する。 ※「東京2020応援プログラム」に認定	(公財)文京アカデミー シビックホール	令和2年度	—	—	—	—	—			○	—	令和2年5月30日(土)大ホールにて開催を予定したが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。		
文化	文化イベントの実施	鼓童 ぶんきょう交流公演 特別編 みる！きく！たたく！	東京2020大会に向けた文化プログラムの一環とした文化芸術事業を実施。 日本文化に触れ、理解する機会を提供するため、日本の伝統芸能である和太鼓の公演を事業提携団体と連携し、ワークショップをメインに開催する。 ※「東京2020応援プログラム」に申請予定。	(公財)文京アカデミー シビックホール	令和2年度	—	—	—	—	—			○	—	令和2年8月1日(土)・2日(日)小ホールにて開催。 実際に太鼓演奏を体験することができるワークショップをメインにしたプログラム構成で実施。 8月1日(土)①13時開演、②15時開演、8月2日(日)①10時開演、②13時開演の計4回公演。		

東京2020大会へ向けた主な取組状況調査票（継続事業及び新規事業）（R2.12月調査）

●…実施済み ○…実施中または実施予定 —…実施なし 空欄…未定

カテゴリー	取組項目	取組・事業例	事業概要	所管課	実施期間	H26	H27	H28	H29	H30	R1	新型コロナウイルス感染 寛大防止により中止	R2	R3～	令和2年度取組状況 (令和2年12月15日現在)	令和3年度以降取組予定 (令和2年12月15日現在)	参考
															令和元年度 単年度の講座(10月～11月・3回)		令和元年度 取組状況 (令和2年2月調査)
文化	文化イベントの実施	文京アカデミア講座(聖火リレーの歴史)の実施	「聖火リレーの歴史」と題し、聖火の意味、近代オリンピックへの導入、日本での聖火リレーを振り返りつつ、2020年の聖火リレーを展望する文京アカデミア講座を実施する。	アカデミア文京	令和元年	—	—	—	—	—	●		—	—	令和元年度 単年度の講座(10月～11月・3回)		
文化		令和3年度文京区企画展「東京2020～文京でオリンピック・パラリンピックを応援しよう！！～展」	来年実施される東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への関心を一層高めるため、区にゆかりのある競技団体やそのミュージアムの協力によりオリンピック・パラリンピックに関連した展示や講演会等を実施し、東京2020大会とともに、区内に様々な文化資源があることを広く周知する。	アカデミア推進課	令和3年	—	—	—	—	—	—		—	●		文京ミュージアム・野球場博物館の3館の協力のもと、各種目の歴史や2020大会の見所をパネルで紹介し、1964年の東京オリンピック等で獲得した金メダルやユニホーム等を公開する。また、付帯事業としてオリンピック・パラリンピックに関する講演会を行う。	
国際交流	国際理解の推進	海外交流都市探検ツアー	文京区と姉妹都市等の市民の相互理解を進めると共に、さらなる交流の発展を目指すため、区民を対象とした海外交流都市を訪問するツアーを実施する。	アカデミア推進課	平成28年度～平成29年度	—	—	●	●	—	—		—	—			
国際交流	国際理解の推進	ドイツ・カイザースラウテルン市姉妹都市提携30周年記念事業	ドイツ・カイザースラウテルン市とは平成30年で姉妹都市提携30周年の節目となるため、それを記念してカイザースラウテルン姉妹都市交流周年事業を関係各課と連携して実施する。	アカデミア推進課	平成29年度～平成30年度	—	—	—	●	●	—		—	—			
国際交流	ホストタウン	ホストタウンの推進	ドイツと相手国としたホストタウン交流計画を進めていく。	スポーツ振興課 <オリパラ>	平成29年度～	—	—	—	●	●	○	▲	○	○	令和3年1月頃、ホストタウン事後交流イベントを開催予定→大会延期により中止。 令和3年1月から2月にかけて、日本国内のドイツホストタウン自治体と連携し、ホームページの作成、印刷物の発行を行う。印刷物は区内飲食店、郵便局等に設置する。	ドイツホストタウン自治体の横連携企画や大会後のイベントを検討中。	平成31年4月9日から4月11日まで文京区・ドイツ連邦共和国大使館ホストタウン文化交流イベントとしてドイツ人アーティスト「TAPE THAT」を招き、展示会及び記念式典を実施した。 東京・ベルリン友好都市提携25周年を記念し、日独MANGAコンクールを開催した。受賞作品には、文京シビックセンター区民ひろばにて令和2年1月16日に授賞式が行われ、同年1月19日まで展示された。
国際交流	ホストタウン	JETプログラムを活用したCIRの導入	ドイツホストタウンの取組を進めるために、総務省・外務省・文部科学省が主催するJETプログラムのうち、国際交流員(CIR)を導入し、現地とのパイプ役とするともに、区民や職員にとってもっとも身近な国際交流の機会を創出し、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした国際社会の実現の一助とする。	スポーツ振興課	平成30年度～	—	—	—	—	●	●		—	—			日本語、英語、ドイツ語で書かれた競技紹介冊子が完成し、まつり等気運醸成事業にて配布を行った。 文の京再発見！with 国際交流員～ドイツの言葉と文化に触れる～の企画を担当し、講師との内容調整、広報活動を行った。 令和元年8月19日から8月25日に実施されたカイザースラウテルン公式訪問団派遣及びドイツホストタウン区民ツアーに企画段階から業務にあたり、ツアーの内容充実を図った。実施期間中は通訳として随行し、区長、議長、区民の国際交流をサポートした。
国際交流	ホストタウン	ドイツ料理の日<給食>	ホストタウンであるドイツについて、食を通じて文化を体感する機会を子どもたちに提供し、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた気運醸成につなげるため、学校給食に「ドイツ料理の日」を設ける。	学務課 幼児保育課 スポーツ振興課 <オリパラ>	平成30年度～	—	—	—	—	●	●		●	○	<幼児保育課> 9月に区立保育園にてドイツ料理の給食を提供した。 通年にわたり、世界の料理を取り入れている。 <学務課> 1学期は7月中旬、2学期は10月中旬、3学期は2月下旬に、全校の給食でドイツ料理の献立を実施した。7月25日にドイツ人のCIRを講師に、ドイツの家庭料理の調理講習会を学校栄養職員向けに開催し、給食献立の検討をした。 ドイツ料理の日は毎回、献立に合わせてドイツの文化について紹介した「文京ホストタウン通信」を全児童生徒に配付した。	<幼児保育課> 令和3年度についても、同様に計画する予定であり、通年にわたり、世界の料理を取り入れていく予定。 <学務課> 1学期に2回(5月、7月)、全校の給食でドイツ料理の献立を実施し、ドイツの文化について紹介した「文京ホストタウン通信」を全児童生徒に配付する。	

東京2020大会へ向けた主な取組状況調査票（継続事業及び新規事業）（R2.12月調査）

●…実施済み ○…実施中または実施予定 ―…実施なし 空欄…未定

カテゴリー	取組項目	取組・事業例	事業概要	所管課	実施期間	H26	H27	H28	H29	H30	R1	新型コロナウイルス感染 寛大防止により中止	R2	R3～	令和2年度取組状況 (令和2年12月15日現在)	令和3年度以降取組予定 (令和2年12月15日現在)	参考	
																	令和元年度 取組状況 (令和2年2月調査)	
国際交流	ホストタウン	文京クリスマスマーケット2019	秋のオクトーバーフェストと並んでドイツの伝統的な行事であるクリスマスマーケットをテーマにしたイベントを実施する。ドイツとの国際交流をテーマにした出展、飲食や物販の出店の他に、ステージを会場内に設置する。ステージではドイツからのオリンピック・パラリンピアンを予定している他、日本、ドイツそれぞれの文化を代表する音楽やダンス等のパフォーマンスを予定している。	スポーツ振興課<オリパラ>	令和元年度	—	—	—	—	—	●							・令和元年12月13日から14日まで文京シビックセンター区民ひろば及び礪川公園にて文京クリスマスマーケット2019を開催した。当日はドイツからオリンピックを招き点灯式を行った他、区民ひろばでは東京2020マーケティングパートナーであるコカ・コーラとブリヂストンのブースを出展した。礪川公園ではドイツに因んだ文化や食が体験できるブースが多数出展し、両日併せて17,100人超の来場となった。
国際交流	ホストタウン	文の京再発見！with 国際交流員～ドイツの言葉と文化に触れる～	ドイツのホストタウンとしての周知が進んだことを受けて、ドイツ人国際交流員とともにドイツの言葉や文化に触れ学びながら、文京区を再発見する機会を創出する。これにより、区民の身近な国際交流を促進するとともに、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた更なる気運醸成を図る。	スポーツ振興課<オリパラ>	令和元年～						●		○	○	・令和2年9月よりドイツ語会話講座、ドイツ文化講座を実施し、ホストタウンの相手国であるドイツに関する知識を深める場を提供した。	・引き続き、ドイツ語会話講座、ドイツ文化講座を実施し、ホストタウンの相手国であるドイツに関する知識を深める場を提供する。	・ドイツ語文法講座、会話講座を上半期、下半期に実施した。 ・月1回の頻度でドイツの歴史、食、文化等を紹介するドイツ文化講座を開講した。	
国際交流	ホストタウン	ドイツホストタウン区民ツアー	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を翌年に控え、区のホストタウンであるドイツへの理解を深めるとともに、姉妹都市交流及び国際理解のさらなる促進を図るため、公式訪問団の派遣と合わせて、区民向けツアーを実施する。	アカデミー推進課	令和元年度						●			—	—			・8月19日から8月25日までドイツホストタウン区民ツアーを実施 ・公式訪問団の派遣:5人 ・区民参加者:18人
国際交流	ホストタウン	日本ドイツ親善交流演奏会	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の文化プログラムとして、姉妹都市であるカイザーズラウテルン市のあるドイツとの交流演奏会、企画展示を実施することにより、ドイツホストタウンの取組みを推進するとともに、区民に音楽を通じて国際交流の活性化を図る。	アカデミー推進課	令和元年度						●			—	—			・ドイツ親善交流演奏会を7月13日に実施。 ・関連企画展を7月11日から13日に実施。
	ホストタウン	文の京でドンドン・ドイツ語講座、ドイツ文化講座	ドイツ人職員やドイツ関連団体の方を講師とし、区民向けにドイツ語やドイツ文化などを学べる講座・教室等を開設する。ドイツ語は、文京区内の観光案内など簡単なおもてなしが可能な初級者レベルで実施する。また、文化に関しては、日本とドイツを比較しながら、習慣、スポーツ事情等の違い、社会や時事ニュース等を興味深く学んでいただけるよう構成する。	スポーツ振興課(オリパラ)	令和元年～令和3年						●		●	○	ドイツ人職員やドイツ関連団体の方を講師とし、区民向けにドイツ語やドイツ文化などを学べる講座・教室等を開設。ドイツ語は、習熟度別に2コースで設定し実施。また、文化に関しては、日本とドイツを比較しながら、習慣、スポーツ事情等の違い、社会や時事ニュース等を興味深く学んでいただけるよう構成。	ドイツ人職員やドイツ関連団体の方を講師とし、区民向けにドイツ語やドイツ文化などを学べる講座・教室等を開設。ドイツ語は、文京区内の観光案内など簡単なおもてなしが可能な初級者レベルで実施。また、文化に関しては、日本とドイツを比較しながら、習慣、スポーツ事情等の違い、社会や時事ニュース等を興味深く学んでいただけるよう構成する。	ドイツ人職員やドイツ関連団体の方を講師とし、区民向けにドイツ語やドイツ文化などを学べる講座・教室等を開設。ドイツ語は、文京区内の観光案内など簡単なおもてなしが可能な初級者レベルで実施。また、文化に関しては、日本とドイツを比較しながら、習慣、スポーツ事情等の違い、社会や時事ニュース等を興味深く学んでいただけるよう構成。	
観光・商業	観光促進	観光案内標識の管理(効果的な観光施策の検討)	東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、効果的な観光施策を検討の上、新たな観光資源の創出や観光情報の発信等をはじめとした観光施策を実施することで、国内外から観光客を誘致する。	アカデミー推進課	平成27年度～令和2年度	—	●	●	●	●	○		○	○	残置する観光案内標識について、令和2年度末に維持管理のための清掃を実施予定。	残置する観光案内標識について、令和3年度末に維持管理のための清掃を実施予定。	残置する観光案内標識について、令和元年度末に維持管理のための清掃を実施予定。	
観光・商業	観光促進	観光案内標識の板面更新	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、効果的な観光施策を検討の上、新たな観光資源の創出や観光情報の発信等をはじめとした観光施策を実施することで、国内外から観光客を誘致する。	アカデミー推進課	平成28年度	—	—	●	—	—	—		—	—				
観光・商業	観光促進	新江戸川公園周辺地域の魅力創出事業	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、効果的な観光施策を検討の上、新たな観光資源の創出や観光情報の発信等をはじめとした観光施策を実施することで、国内外から観光客を誘致する。	アカデミー推進課	平成27年度～平成28年度	—	●	●	—	—	—		—	—				
観光・商業	観光促進	文の京の観光促進タウンガイドミーティング	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、効果的な観光施策を検討の上、新たな観光資源の創出や観光情報の発信等をはじめとした観光施策を実施することで、国内外から観光客を誘致する。	アカデミー推進課	平成26年度～平成27年度	●	●	—	—	—	—		—	—				

東京2020大会へ向けた主な取組状況調査票（継続事業及び新規事業）（R2.12月調査）

●…実施済み ○…実施中または実施予定 —…実施なし 空欄…未定

カテゴリー	取組項目	取組・事業例	事業概要	所管課	実施期間	H26	H27	H28	H29	H30	R1	新型コロナウイルス感染 寛大防止により中止	R2	R3～	令和2年度取組状況 (令和2年12月15日現在)	令和3年度以降取組予定 (令和2年12月15日現在)	参考
																	令和元年度 取組状況 (令和2年2月調査)
観光・商業	観光促進	展望ラウンジ観光拠点化事業	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会へ向けて、効果的な観光施策を検討の上、新たな観光資源の創出や観光情報の発信等をはじめとした観光施策を実施することで、国内外から観光客を誘致する。	アカデミー推進課	平成28年度～平成29年度	—	—	●	●	—	—		—	—			
観光・商業	観光促進	展望ラウンジ超観光拠点化事業	年間30万人が訪れるシビックセンター25階展望ラウンジを活用して、観光スポットとしてのプレゼンスを向上させることを目的とする飲食イベントや各種交流イベント等を引き続き実施するとともに、観光インフォメーション機能の一層の拡充を図る。 平成28年度新規重点施策、平成30年度重点施策(レベルアップ)	アカデミー推進課	平成30年度～	—	—	—	—	●	○	▲	○		(1) 展望ラウンジを会場とする飲食イベント「Sky View Lounge BAR」は、新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止。 (2) 1階観光インフォメーションと連携した観光情報の発信(観光協会職員・観光ボランティアガイドによる観光インフォメーション)は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。	検討中	(1) 展望ラウンジを会場とする飲食イベント「Sky View Lounge BAR」を令和元年度5月より月一回ペースで実施中。 (2) 1階観光インフォメーションと連携した観光情報の発信(観光協会職員・観光ボランティアガイドによる観光インフォメーション)を平成31年1月より実施中。
観光・商業	観光促進	新たな観光PRポスターの作成及び駅貼り広告の実施	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会へ向けて、効果的な観光施策を検討の上、新たな観光資源の創出や観光情報の発信等をはじめとした観光施策を実施することで、国内外から観光客を誘致する。	アカデミー推進課	平成28年度～	—	—	●	●	●	○		○	○	引き続き、観光写真を用いたポスターの作成及び各駅への掲出は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。	令和3年度以降も引き続き実施予定	ポスターの作成については、使用する観光写真を選定し、デザインのラフイメージを作成。地下鉄駅構内での掲出については、3月中旬の実施を目指し、入札による広告代理店との契約をおこなった。
観光・商業	観光促進	文京区観光協会HPリニューアルへの補助	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会へ向けて、効果的な観光施策を検討の上、新たな観光資源の創出や観光情報の発信等をはじめとした観光施策を実施することで、国内外から観光客を誘致する。	アカデミー推進課	平成28年度	—	—	●	—	—	—		—	—			
観光・商業	観光促進	吾輩探訪 ～漱石が過ごした文京・新宿を辿る～	新宿区と文京区共通の文化資源である「夏目漱石」をテーマとした観光イベントを行うことにより、両区の観光客の周遊を促進するとともに、2020年に向けた観光面における隣接区との連携体制を強化する。	アカデミー推進課	平成29年度	—	—	—	●	—	—		—	—			
観光・商業	観光促進	文京区デジタルジャーニー	文京シビックセンター25階展望ラウンジをはじめとする、区内の観光スポット等で楽しむことができるAR(拡張現実)等を活用した多言語観光アプリケーションを制作し、区の魅力を発信する。	アカデミー推進課	平成29年度～	—	—	—	●	●	○		○	○	観光アプリ「旅道」に掲載している静止画の編集及びQRコードの発行を行った。	アプリケーション内のAR機能終了に伴い、事業終了予定。	ARアプリケーションコンテンツの維持管理及び保守を行った。
観光・商業	観光促進	サブカルチャーによる観光資源の魅力発信	漫画やアニメーション等のいわゆるサブカルチャーとの連携を進め、人気コンテンツを活用して文京区の観光資源の魅力を従来と違った側面から発信する。	アカデミー推進課	平成29年度	—	—	—	●	—	—		—	—			

東京2020大会へ向けた主な取組状況調査票（継続事業及び新規事業）（R2.12月調査）

●…実施済み ○…実施中または実施予定 —…実施なし 空欄…未定

カテゴリー	取組項目	取組・事業例	事業概要	所管課	実施期間	H26	H27	H28	H29	H30	R1	新型コロナウイルス感染 寛大防止により中止	R2	R3～	令和2年度取組状況 (令和2年12月15日現在)	令和3年度以降取組予定 (令和2年12月15日現在)	参考	
																	令和元年度 取組状況 (令和2年2月調査)	
観光・商業	観光促進	インバウンド歓迎戦略2018～外国人まるごとおもてなしプラン～	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、急増する外国人観光客を文京区へ戦略的に迎え入れるため、区有施設等を拠点に、観光案内及び日本文化が体験できるイベント等を定期的に実施する。また、観光ガイドボランティアの育成や効果的な情報発信、隣接区との連携事業などを展開することにより、外国人観光客の受け入れ環境を整備する。	アカデミー推進課	平成30年度～	—	—	—	—	●	○	▲	○	—	【配電盤ラッピング】 観光スポット付近の配電地上機器に、多言語の観光案内をラッピングし、まちあるきを促す。 以下の取組は、新型コロナウイルス感染症のため、中止。【Ⅰ ナイトライフ観光事業の開催】 区内の寺社・庭園等の観光スポットにおいて、夜の賑わいを演出する取組(ライトアップ等)を実施する。(区商運等との連携) 【Ⅱ インバウンド向け情報発信】 (1) 多くの外国人観光客に読まれている無料の情報誌に、区内の観光スポットを掲載し、外国人観光客の来訪につなげる。 【Ⅲ 文の京まちなか観光案内人】 ボランティア及び区内大学生等が、休日・まつり開催時などを中心に区内エリアを巡回し、周辺の案内やオススメの観光スポット等を紹介する。また、外国人住民等による母国語での観光案内を実施する。 【Ⅳ 日本文化体験三昧】 日本文化に触れられる機会を提供するため、茶道・書道、折り紙、あめ細工等の日本文化が体験できるイベントを、外国人観光客の多い庭園やまつり会場等で実施する。 【Ⅴ 2020文京区伝統工芸展】※単年度事業 文京区伝統工芸会による伝統工芸品の展示、製作実演、販売を行うイベントを開催し、国内外の観光客を中心に優れた作品や技術を紹介する。 会場：ホテル椿山荘東京2020大会アートギャラリー 日程：2020年5月23日(土)～29日(金)	新型コロナウイルス感染症の影響により、訪日外国人の入国が制限されている現状を鑑み、令和3年度については事業を休止する。	・文の京まちなか観光案内人 観光ガイドボランティア、外国人おもてなし語学ボランティア、大学生等が三人一組となり、土曜日と日曜日に、根津・千駄木地域を巡回し、周辺の案内やおススメの観光スポット等を紹介した。外国語による対応を可能とするために、翻訳タブレット等を携帯して活動を行った ・日本文化体験三昧 折り紙やあめ細工等の日本文化が体験できるイベントを開催した。	
観光・商業	観光促進	特別公開講座「いだけん金栗四三、文京を走る」	NHK大河ドラマ「いだけん～東京オリンピック～」の放映開始に合わせ、ドラマ監修に携わった講師による、文京区に所縁のある金栗四三の素顔に迫る講演会を実施する(平成31年3月7日実施予定)。	(公財)文京アカデミー アカデミー文京	平成30年度													
観光・商業	観光促進	講演会「大河ドラマ『いだけん』制作の舞台裏」	2019年NHK大河ドラマ「いだけん～東京オリンピック～」が放映されるにあたり、文京区にゆかりがあると、日本人初のオリンピック選手である金栗四三や大河ドラマ制作についての講演会を実施する(平成31年2月9日実施)。	アカデミー推進課	平成30年度													実施無し
観光・商業	観光促進	大河ドラマ「いだけん」パネル展	講演会に合わせ、大河ドラマの広報パネルや登場人物の等身大パネルを展示する(平成31年2月9日～15日)。	アカデミー推進課	平成30年度													実施なし
観光・商業	観光促進	大河ドラマ「いだけん」スタンプラリー	文京区観光アプリを活用して、金栗四三らに関連するスポットを巡るスタンプラリーを実施する(平成31年1月23日～5月17日)。	アカデミー推進課	平成30年度～													令和元年5月17日(金)まで実施 アプリでの参加者：1,035人(うちクリア人数：802人) ※クリア率≒77% 景品交換人数：945人 ※アプリ参加者+写真等の参加者
観光・商業	観光促進	大河ドラマ「いだけん」企画展	区内関係団体や区民等から情報を収集し、ドラマの登場人物、1964年の東京オリンピック等まつわる品々及びエピソード等を企画展で展示するほか、その内容を区ホームページ、SNS等で発信する。ギャラリーシビック(平成31年3月23日～28日)、ふるさと歴史館(平成31年4月13日～5月12日)。	アカデミー推進課	平成30年度～													文京ふるさと歴史館にて実施 開催期間：平成31年4月13日(土)から令和元年5月12日(日)までの26日間(期間中休館日4日除く) 開館時間：10時から17時まで 来場者数：2,210人(前年度同時期入館者数972人)
観光・商業	観光促進	大河ドラマ「いだけん」フラッグ	大河ドラマ「いだけん～東京オリンピック～」が放映されるにあたり、日本人初のオリンピック選手である金栗四三や、その際に使用していたハリマヤ足袋が、区にゆかりがあることをデザインしたフラッグを、区内商店会等の街路灯に掲出する。	アカデミー推進課	平成30年度													—

東京2020大会へ向けた主な取組状況調査票（継続事業及び新規事業）（R2.12月調査）

●…実施済み ○…実施中または実施予定 —…実施なし 空欄…未定

カテゴリー	取組項目	取組・事業例	事業概要	所管課	実施期間	H26	H27	H28	H29	H30	R1	新型コロナウイルス感染 拡大防止により中止	R2	R3~	令和2年度取組状況 (令和2年12月15日現在)	令和3年度以降取組予定 (令和2年12月15日現在)	参考 令和元年度 取組状況 (令和2年2月調査)
観光・商業	観光促進	ナイトライフ観光事業	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催により、更に増加が見込まれる観光客を誘致するため、区内の観光スポットにおける夜の賑わいを創出することを目的に、ライトアップ等を実施する。	アカデミー推進課観光担当	令和2年	—	—	—	—	—	—	▲	—	—	区内の寺社・庭園等の観光スポットにおける夜の賑わいを創出することを目的に、花の五大まつり会場などでライトアップ等を実施する。 →中止	インバウンド需要を見込んだ事業であるが、新型コロナウイルス感染症の影響により、訪日外国人の入国が制限されている現状を鑑み、令和3年度については事業を休止する。	
観光・商業	観光促進	2020文京区伝統工芸展	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて国内外の観光客が増加していることを背景に、国内外の観光客が多く宿泊する区内ホテルにおいて、伝統工芸イベントを開催することにより、文京区の伝統工芸の魅力を国内外に広く発信し、観光客の増加と産業の活性化を図る。	経済課	令和2年	—	—	—	—	—	—	▲	—	—	新型コロナウイルス感染拡大防止により中止	実施予定なし	
観光・商業	商業振興	観光業界との協力		アカデミー推進課	平成27年度	—	●	—	—	—	—		—	—			
観光・商業	商業振興	ウェルカム商店街 飲食店等外国人対応の検討 (ハラル対応等)	東京2020オリンピック・パラリンピックへ向けて、訪日外国人旅行者や外国人居住者に対応できるよう商店街の外国人対応力を強化するために、セミナーや販促ツール等の支援等を行う。	経済課	平成26年度 ～令和2年度	●	●	●	●	●	○		○	—	新型コロナウイルス感染症の影響により、セミナー内容を外国人観光客等の購買環境の向上に向けたものから、宅配事業や非接触販売などの内容に変更して開催する。(オンライン開催) ・ZOOMの活用方法と宅配事業の活用セミナー 2回 ・IoT技術を活用した非接触型販売セミナー 2回 ・宅配及びテイクアウトのポイント 1回 ・ECサイトの始め方 1回	引き続き新型コロナウイルス感染症の影響下において、今後商店街に役立つ内容でセミナーを実施する。 (※外国人受け入れのための多言語化対応などの内容ではなくなるため、令和3年度の実施はなしとしています。)	外国人旅行者等に対応できるよう、商店街の外国人対応力強化の支援を実施した。 ・補助金交付決定1件 ・令和元年9月 区内商店街向けに外国人おもてなしセミナーを開催 ・令和元年8月 キャッシュレス決済セミナーを2回開催
観光・商業	商業振興	商店街エリアプロデュース事業	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会へ向けた地域活性化のため、商店街に対する専門プロデューサーを配備し、商圏分析や商店街における活動指針策定等の支援を行う。	経済課	平成28年度 ～令和2年度	—	—	●	●	●	●		○	○	重点エリア及び区商連、その他重点エリア以外の商店街に対し、商店街専門プロデューサーを配備し、商店街における活動等支援を実施した。 ・重点エリア：根津・湯島エリア、白山下商店会、本郷エリア(本郷二・三丁目商店会、本郷四・五丁目商店会) ・重点エリア以外の商店街：福徳会、伝通院前通り三盛会、区商連	重点エリア及び区商連、その他重点エリア以外の商店街に対し、商店街専門プロデューサーを配備し、商店街における活動等の支援を実施する。	重点エリア及び区商連、その他重点エリア以外の商店街に対し、商店街専門プロデューサーを配備し、商店街における活動等支援を実施した。 ・重点エリア：白梅商店会、白山下商店会、本郷エリア(本郷二・三丁目商店会、本郷四・五丁目商店会) ・重点エリア以外の商店街：根津エリア(八重垣謝恩会、根津銀座通り商連会、根津宮永商盛会)、小石川エリア(福徳会、伝通院前通り三盛会、茗荷谷五協会)、区商連
観光・商業	商業振興	商店街Wi-Fi環境の整備	区内商店がWi-Fiを整備する際の費用の一部を助成し、商店会のWi-Fi環境を整備し、訪日外国人観光客等にSNS環境を整え利便性を向上させ、インバウンドの取り込みを図る。また、商店にBunkyo Free Wi-Fi電波を受信させることにより、区内のWi-Fi環境安定化の一助とする。	経済課	平成29年度～	—	—	—	●	●	○		—	—	実施なし	実施なし	外国人旅行者等がSNS環境を区内商店等で利用できるように、Wi-Fi環境整備に要する経費の一部を補助する。 ・補助金交付決定2件
観光・商業	商業振興	「来て見て体験」文京の伝統工芸	東京2020大会に向け、ものづくりに関心のある区民や国内外観光客の集客と、伝統工芸会の活性化を目的として、エリアプロデュース事業や観光事業と連携して伝統工芸イベントを実施する。	経済課	平成29年度～	—	—	—	●	●	○		○	○	令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、これまで伝統工芸イベントは中止となっているが、令和3年3月13日(土)・14日(日)にオンライン型に切り替え、実施予定。	不忍通りふれあい館で「来て見て体験」文京の伝統工芸イベントを毎月2日間で全12回開催する。	区民や国内外観光客の集客と伝統工芸の魅力発信を目的として、不忍通りふれあい館で「来て見て体験」文京の伝統工芸イベントを毎月2日間で開催した。 ・第25回～35回(4月～2月)開催済
観光・商業	商業振興	下町の魅力発信事業	下町エリアを訪れた観光客に買物しやすい情報をマップ形式で提供し、商店で働く区民と観光客のコミュニケーションの一助にするとともに、国内外の観光客の消費を喚起し、商店街を活性化させる。(根津エリア)	経済課	平成29年度	—	—	—	●	—	—		—	—			
観光・商業	商業振興	商店街HPの多言語化事業	商店街で観光客向けに行う体験型のイベント(例えば、折り紙体験、日本茶の入れ方など)やおすすめ商品等を掲載する等、商店街がHPの内容を充実させるとともに、英語版も作成する。エリアプロデュース事業と連携して実施することで、民間事業者の情報発信力を活用しながら、インバウンドの取り込みや国内観光客の集客増を図り、商店街を活性化させる。(白山上向丘エリア)	経済課	平成29年度	—	—	—	●	—	—		—	—			

東京2020大会へ向けた主な取組状況調査票（継続事業及び新規事業）（R2.12月調査）

●…実施済み ○…実施中または実施予定 ―…実施なし 空欄…未定

カテゴリー	取組項目	取組・事業例	事業概要	所管課	実施期間	H26	H27	H28	H29	H30	R1	新型コロナウイルス感染 寛大防止により中止	R2	R3～	令和2年度取組状況 (令和2年12月15日現在)	令和3年度以降取組予定 (令和2年12月15日現在)	参考
																	令和元年度 取組状況 (令和2年2月調査)
観光・商業	商業振興	商店街おもてなし情報発信事業	江戸川橋地区のエリアプロデュース事業と連携し、多言語対応のおもてなし冊子を製作してPRを進めることで国内外観光客の取り込みにより商店街の活性化を図る。	経済課	平成29年度～平成30年度	—	—	—	●	●	—		—	—			
観光・商業	商業振興	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会記念「レガシー創出補助金」	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を記念し、文化、観光、交流等で地域の魅力を一層高め、大会終了後も地域活性化につながる取組に要する費用を助成することにより、大会終了後のレガシーにつなげる。	アカデミー推進課	令和2年	—	—	—	—	—	—		○	○	文京区の五大まつり各実行委員会、朝顔・ほおずき市実行委員会、根津・汐見地区合同事業実行委員会が行う事業に対し、上限200万円の補助金を助成する。	文京区の五大まつり各実行委員会、朝顔・ほおずき市実行委員会、根津・汐見地区合同事業実行委員会が行う事業に対し、上限200万円の補助金を助成する。	
観光・商業		文京区まつり復興事業	令和2年度に中止となった文京区の五大まつり等の復興及び感染症対策等の取組並びに東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会終了後の地域活性化につなげるため、(仮称)文京区まつり復興補助金を新設する。	アカデミー推進課	令和3年度	—	—	—	—	—	—		—	○		文京区の五大まつり各実行委員会、朝顔・ほおずき市実行委員会及び根津・汐見地区合同事業実行委員会が行う事業に対し、本補助金を通じ支援を行う。	
おもてなし	ボランティアの養成	おもてなし隊の育成(語学ボランティア)	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を見据え、在住外国人や外国人観光客が、より区の魅力や、おもてなしを感じられるよう、区民等を対象とした外国人おもてなしスキルレベルアップ事業及びおもてなし英会話講座を実施し、語学ボランティアの育成を行う。	アカデミー推進課 (公財)文京アカデミー アカデミー文京	平成27年度～	—	●	●	●	●	●		●	—	・東京都連携の「外国人おもてなし語学ボランティア」育成講座が、令和元年度で終了するため、令和2年度は、文京区単独で外国人おもてなし講座を3回実施予定 ・「日本語でおもてなしレベルアップ交流会」は例年通り冬頃実施予定 【文京アカデミー】 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	—	・東京都連携の「外国人おもてなし語学ボランティア」育成講座を6、7、9、12月に計4回実施(3月にも実施予定) ・「日本語でおもてなしレベルアップ交流会」を2月に実施 【文京アカデミー】 区民(在勤・在学を含む)を対象とした語学ボランティア育成事業を区内大学及び民間教育機関と連携して実施。 ・外国人おもてなし英会話講座[(5講座・各8回/中央大学・跡見学園女子大学・お茶の水女子大学・東洋大学、東洋学園大学]
おもてなし	ボランティアの養成	「文京バックアップーズ」～大学生ボランティアのススメ～	区内在住の大学生等に対してO2O(オンラインtoオフライン)の手法を活用したボランティア活動への参加を促す仕組みを構築する。ボランティアへの興味関心を高め、実際に活動する人材を多く生み出すことに加え、これまで行政とつながりにくかった大学生とのコミュニケーション手段を獲得する。	アカデミー推進課	平成29年度～	—	—	—	●	●	●		—	—			①区内で活動する学生を新たに3名紹介。 ②ボランティア募集情報を掲載。 ③お茶の水女子大学の学生によるおもてなし体験 ④日本薬科大学の学生と地域課題について議論 ⑤バックアップラボの記事を2件掲載
おもてなし	ボランティアの養成	スポーツボランティアの育成	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、より一層区のスポーツ・レクリエーションの振興を推進するため、「支えるスポーツ」として、地域のスポーツイベント等を支援する文京スポーツボランティア事業を行う。	スポーツ振興課	平成27年度～	—	●	●	●	●	●		○	○	新型コロナウイルス感染症感染拡大や緊急事態宣言が発令されたことに伴い、ボランティア従事が可能な事業が中止となったので、派遣していない。 また、上記により2回予定していた養成講座のうち、1回は実施していない。	令和3年度以降も継続して実施する予定。	44事業延べ308人にボランティア機会を提供した。 ①5月に「応急救護訓練」をテーマに養成講座を実施。 ②10月に「車いすバスケットボール」をテーマに体験会・養成講座を実施 ③10月に「バラスポーツ中間試験」をテーマに恵テスト形式の養成講座を実施 ④1月に「ダブルダッチ」をテーマに体験会・養成講座を実施
おもてなし	多言語対応	多言語化サポート事業	外国人住民の利便性を高めるため、申請書の見本や、事業概要の多言語化を行うほか、国際的な公的機関等とのやり取りの支援するための翻訳を行う。	アカデミー推進課	平成27年度～	—	●	●	●	●	●		○	○	全庁に調査をかけ、9課から20文書の翻訳希望があり、順次翻訳を実施している。	令和3年度以降も引き続き実施予定	・全庁に調査をかけ、8課16文書の翻訳を実施した
おもてなし	多言語対応	文京ミュージズネットマップ 英語版の発行	文京ミュージズネット加入施設(区内の美術館・博物館・庭園)の基本情報等を掲載した、街歩き用のマップの発行。区内外に幅広く配布し、ミュージズネットの効果的な周知を図っている。 東京2020大会開催による外国人観光客の増加を見据えて、今年度から新たに英語版を作成する。	アカデミー推進課	平成28年度～	—	—	●	●	●	●		○	○	令和2年度以降も引き続き発行予定(令和2年度は5,000部発行予定)	令和3年度以降も引き続き発行予定(令和3年度は5,000部発行予定)	文京ミュージズネットマップ英語版は5,000部から7,000部に増刷して発行。
おもてなし	多言語対応	森鷗外記念館解説の多言語化	森鷗外記念館の展示室にて、森鷗外の生涯・活動を紹介するコーナーにおける、解説パネル11本の多言語化を行う。	アカデミー推進課	平成28年度	—	—	●	—	—	—		—	—			

東京2020大会へ向けた主な取組状況調査票（継続事業及び新規事業）（R2.12月調査）

●…実施済み ○…実施中または実施予定 —…実施なし 空欄…未定

カテゴリー	取組項目	取組・事業例	事業概要	所管課	実施期間	H26	H27	H28	H29	H30	R1	新型コロナウイルス感染 寛大防止により中止	R2	R3～	令和2年度取組状況 (令和2年12月15日現在)	令和3年度以降取組予定 (令和2年12月15日現在)	参考 令和元年度 取組状況 (令和2年2月調査)
おもてなし	多言語対応	庁内留学inBUNKYO	東京2020オリンピック・パラリンピック開催に向けて、外国からの来訪者に対し、おもてなしの心で積極的に案内できるよう、外国人講師による英会話研修を実施する。また、TOEICの受験を研修に盛り込み、TOEIC600点以上の取得者及び既存で英会話可能な職員をEnglish Navigatorとして認定し、外国人来庁者に対し、積極的な声掛けをしてもらう。	職員課	平成27年度～	—	●	●	●	●	●		○	○	区職員に対する英会話研修の実施 ・グループレッスン、マンツーマンレッスン+CD教材による自習 【後期】令和2年9月～11月(受講者12名) ※前期は新型コロナウイルスの影響により中止。	区職員に対する英会話研修の実施 ・グループレッスン、マンツーマンレッスン+CD教材による自習 【前期】定員20名 ※令和2年度終了予定の事業だったが、東京2020大会の実施延期により、あわせて前期分まで実施を延期する。	区職員に対する英会話研修の実施 ・グループレッスン、マンツーマンレッスン+CD教材による自習 【前期】令和元年5月～8月(受講者17名) 【後期】令和元年9月～12月(受講者20名)
おもてなし	多言語対応	文京アカデミア講座(異文化理解)の実施	異なる文化的背景を持つ人とコミュニケーションをとる際に、文化・社会・言語・思考などの違いがどのような影響を与えているかについて、必要な知識と考え方を学ぶ講座を実施する。	(公財)文京アカデミア アカデミア文京	平成29年度～	—	—	—	—	●	●		○		【文京アカデミア】 生涯学習支援者・区民・大学・民間教育機関等と連携し、文京アカデミア講座を実施。 ・言語学から見る英語・日本語(9月～11月・4回) ・モンゴルの歴史と文化(1月～2月・4回)		生涯学習支援者・区民・大学・民間教育機関等と連携し、文京アカデミア講座を実施。 ・「世界諸英語」から見た異文化間コミュニケーション(5月～6月・6回) ・もっと知ろう！中国のこと(5月～6月・5回) ・異文化としてのドイツ(11月～12月・5回)
おもてなし	多言語対応	2019文京区へようこそ(外国語版生活便利帳)作成	外国人住民向けに、区の窓口案内を記載した便利帳の英語・中国語・韓国語翻訳を日本語と合わせて掲載した。	広報課<広報>	平成7年～ (2～3年間隔で改訂)	—	—	—	●	—	●		—	—	令和元年度に改訂し、令和2年度は実施予定なし。	令和元年度に改訂し、令和3年度は実施予定なし。	
おもてなし	多言語対応	区報ぶんきょうの多言語対応アプリ配信	区報ぶんきょうを多言語対応アプリ「カタログポケット」で配信している。区報の読み上げが出来るほか、英語・中国語等10言語に対応している。	広報課<広報>	令和元年～	—	—	—	—	—	●		○	○	区報を多言語化するため、令和元年度に導入。2年度も引き続き、アプリを活用して区報等を配信予定。	区報を多言語化するため、令和元年度に導入。3年度も引き続き、アプリを活用して区報等を配信予定。	
おもてなし	多言語対応	区民参加型文京区公式PR動画の字幕翻訳版(英語・中国語・韓国語)の制作		広報課<広報>	令和元年	—	—	—	—	—	●		—	—			平成30年度に制作した「区民参加型文京区公式PR動画」について外国語(英語・中国語・韓国語)のテロップ等を加えた編集を行い、当該外国語を母国語とする人が見たときに十分内容を理解できる番組を制作することで、国内外へ文京区の魅力を発信する。
おもてなし	心のバリアフリーの推進	ふれあいの集い	「障害者週間(12/3～9)」記念として、区民が障害者への理解と認識を深めるとともに、行事を通して障害者・児との交流の場とするために実施する。その一環として、パラリンピック関連種目「ボッチャ」の体験コーナーを設ける。	障害福祉課	平成26年度～	●	●	●	●	●	●		●	○	「障害者週間(12/3～9)」に合わせて、「ふれあいの集い」をR2/12/5～12/7開催。「スポーツ車いす」「ボッチャ」の体験コーナーは新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より中止。	「障害者週間(12/3～9)」に合わせて、「ふれあいの集い」をR3/12/4～12/6開催予定。「スポーツ車いす」「ボッチャ」の体験コーナーを実施予定。	「障害者週間(12/3～9)」に合わせて、「ふれあいの集い」をR1/12/7～12/9開催。「スポーツ車いす」「ボッチャ」の体験コーナーを実施。
おもてなし	心のバリアフリーの推進	“ホストタウンから広める「心のバリアフリー」シンポジウム”の開催	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした「ユニバーサルデザイン2020行動計画」における共生社会の実現に向けた取組として開催された同シンポジウムを共催し、心のバリアフリーを推進を図る。	障害福祉課	平成30年度						●						
教育・子ども	体力・言語力の向上	健康・体力増進事業	お茶の水女子大学・順天堂大学、都立駒込病院と学校・園、家庭との連携を図り、幼児・児童の健康増進及び体力向上を図る。	教育センター	平成27年度～	—	●	●	●	●	●		○	○	・全小中学校で体力向上推進プランの作成とプランに基づくPDCA ・希望する小学校に体力向上アドバイザーを各校1回派遣 ・全小中学校に体力アップトレーナーの週1日配置 ・体力向上実践報告会を開催予定 ・体力向上イベントを2回開催 ・健康教室を3回開催予定(1/23、2/13、2/20) ・がん教育のための専門医派遣(小・中学校) ・幼児の体力向上動画制作	・全小中学校で体力向上推進プランの作成とプランに基づくPDCA ・全小中学校に体力向上アドバイザーを各校1回派遣 ・全小中学校に体力アップトレーナーの週1日配置 ・体力向上実践報告会の開催 ・体力アップ啓発資料の作成 ・体力向上イベントを3回開催 ・健康教室を3回開催 ・がん教育のための専門医派遣(小・中学校) ・全幼稚園にプレイサポーター派遣 ・全幼稚園でコーディネーショントレーニングの実施 ・中学校3校にテクニカルトレーナー派遣	・全小中学校で体力向上推進プランの作成とプランに基づくPDCA ・全小中学校に体力向上アドバイザーを各校1回派遣 ・全小中学校に体力アップトレーナーの週1日配置 ・順天堂大学との連携により、BUNKYO2020サーキットトレーニングの考案 ・体力向上イベントを2回開催 ・健康教室を3回開催(1/18・1/25・2/1) ・がん教育のための専門医派遣(小学校13校・中学校5校派遣) ・がん教育教員対象講習会の開催(8/27) ・体力向上実践報告会の開催(2/25) ・全幼稚園で体力調査実施 ・ウォーキングコースとマップの作成(幼稚園4園) ・全幼稚園に体力向上アドバイザーを各園1回派遣

東京2020大会に向けた主な取組状況調査票（継続事業及び新規事業）（R2.12月調査）

●…実施済み ○…実施中または実施予定 ―…実施なし 空欄…未定

カテゴリー	取組項目	取組・事業例	事業概要	所管課	実施期間	H26	H27	H28	H29	H30	R1	新型コロナウイルス感染 寛大防止により中止	R2	R3～	令和2年度取組状況 (令和2年12月15日現在)	令和3年度以降取組予定 (令和2年12月15日現在)	参考 令和元年度 取組状況 (令和2年2月調査)
教育・子ども	体力・言語力の向上	英語力向上事業	小学校第1学年及び第2学年における「英語活動の教材開発」を行い、計画的かつ継続的な指導を実現するとともに、中・高学年との円滑な接続を図る。 中学校においては、生徒自らが学習目標を設定するとともに英語力の現状を把握し、かつ卒業後の進路設計に生かせるよう、在学中に実用英語技能検定(英検)5～1級を各学年で1回受検する機会を保障し、中学校3年間で英検3級を取得させることを通して英語学習への意欲を高め、学力向上を図る。	教育指導課	平成26年度 令和2年度	●	●	●	●	●	●		○	○	小・中学校における外国人英語指導員(ALT)の配置時数の拡大を図る。ALTの長時間型の配置を区立小学校4校で実施する。 英語の4技能を図るために、小学校6年生にGT EC-juniorを導入する。	・外国人英語指導員(ALT)を小学校20校、中学校10校に配置し、ALTの長時間型の配置を区立小学校4校で継続実施する。 ・英語の4技能を図るために、小学校6年生にGT EC-juniorを実施する。 ・実用英語技能検定(英検)を、中学校10校で実施した。	・4月に外国人英語指導員(ALT)を小学校20校、中学校10校に配置して。小学校は、高学年70時間、中学年35時間、低学年10時間を年間配置した。中学校は、年間70時間配置。 ・実用英語技能検定(英検)を、中学校10校で2回実施した。
教育・子ども	体力・言語力の向上	英語体験学習事業	体験型英語学習施設(TOKYO GLOBAL GATEWAY)にて、英語を用いながら、様々な生活場面の疑似体験等「知識及び技能」を活用するプログラムや、グループで議論しながら課題を解決するプログラムの中から各学校が選択し体験型の授業を行う。	教育指導課	平成30年度～	—	—	—	—	●	●		○	○	令和元年度と同様の予定である。	令和2年度と同様の予定である。	小学校第5学年の児童及び中学校第2学年の生徒が、体験型英語学習施設(TOKYO GLOBAL GATEWAY)でのプログラムに参加した。
教育・子ども	オリパラの理解	学校給食における和食文化の継承と紹介【再掲】	日本の伝統的な食文化である和食の良さを再認識し、次世代を担う子供たちに継承する。そして東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会へ向けて、世界に誇れる和食について、情報発信できる子供を育成する。	学務課	平成28年度 令和2年度	—	—	●	●	●	●		○	○	【再掲】 年3回の和食の日を、毎月(年11回)に拡大し、各校ごとに和食給食に取り組む。11月の和食の日は、魚沼の新米と緑茶を区が購入する。	和食の日を、毎月(年11回)実施し、各校ごとに和食給食を通じて食文化の継承に取り組む。11月の和食の日は、魚沼の新米と緑茶を区が購入する。	【再掲】 1学期は7月中旬、2学期は11月22日、3学期は1月下旬に、全校の給食で和食の統一献立を実施した。給食では日本茶を提供し、静岡県や、茶共同組合から派遣していただいた職員からお茶の淹れ方を学んだ学校もあった。和食器の文化を学び、和食器で給食を食べた学校もあった。全児童生徒にオリジナルの啓発リーフレットを配付した。

東京2020大会へ向けた主な取組状況調査票（継続事業及び新規事業）（R2.12月調査）

●…実施済み ○…実施中または実施予定 —…実施なし 空欄…未定

カテゴリー	取組項目	取組・事業例	事業概要	所管課	実施期間	H26	H27	H28	H29	H30	R1	新型コロナウイルス感染 寛大防止により中止	R2	R3~	令和2年度取組状況 (令和2年12月15日現在)	令和3年度以降取組予定 (令和2年12月15日現在)	参考
																	令和元年度 取組状況 (令和2年2月調査)
教育・子ども	オリパラの理解	1日校長先生事業	オリンピック・パラリンピックで活躍したアスリートを一日校長先生として招へいし、児童生徒とのふれあいを通して、オリンピック・パラリンピック開催に向けた望ましい意識を醸成する。 ①JFA日本サッカー協会に委託し、JFAから派遣されたオリンピック・パラリンピックなどの国際大会で活躍したアスリート ②各校が予算内で選定したアスリート	教育指導課	平成27年度 令和2年度	—	●	●	●	●	●		○	—	令和2年度は、小学校3校が実施予定である。	令和2年度までの事業のため、令和3年度の予定なし。	令和元年度も小中学校12校で実施した。
教育・子ども	オリパラの理解	オリンピック・パラリンピック教育推進校	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催を踏まえ、幼児・児童・生徒が、スポーツにより心身の調和的な発達を遂げ、オリンピック・パラリンピックの歴史・意義や国際親善などその果たす役割を正しく理解し、我が国と世界の国々の歴史・文化・習慣などを学び交流することを通して国際理解を深め、進んで平和な社会の実現に貢献することができるようオリンピック・パラリンピック教育を実施する。	教育指導課	平成27年度 ～令和元年度	—	●	●	●	●	●		○	○	オリンピック・パラリンピック東京大会を来年度に控え、幼稚園、小学校、中学校40校(園)がオリンピック・パラリンピック教育推進校として実施した。具体的には、各校(園)で計画・実践することで、国際理解を深め、進んで平和な社会の実現に貢献することができるようオリンピック・パラリンピック教育を推進している。	令和3年度は、オリンピック・パラリンピック東京大会の実施年度になるため、幼稚園、小学校、中学校40校(園)がオリンピック・パラリンピック教育推進校として推進するとともに、開催期間中には、子供の競技観戦を実施する。	幼稚園、小学校、中学校40校(園)がオリンピック・パラリンピック教育推進校として実施した。具体的には、各校(園)で計画・実践することで、国際理解を深め、進んで平和な社会の実現に貢献することができるようオリンピック・パラリンピック教育を推進している。
教育・子ども	オリパラの理解	オリンピック・パラリンピックに向けた図書への充実	東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、広く資料を収集・提供し、オリンピック・パラリンピックや諸外国についての理解を深め、読書の幅を広げることを支援する。	真砂中央図書館	平成28年度 ～令和3年度	—	—	●	●	●	●		○	○	・外国語図書及びオリンピック・パラリンピック関連図書、CDの収集 ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた図書の特集展示を実施⇒中止 ・過去のオリンピックポスター(複製)の掲示継続⇒オリンピック・パラリンピックの延期に伴い、一時中止 ・オリンピック関連講演会を実施⇒中止	・外国語図書及びオリンピック・パラリンピック関連図書・CDの収集予定 ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた図書の特集展示を実施予定 ・過去のオリンピックポスター(複製)の掲示継続予定 ・オリンピック関連講演会を実施予定	・前年度に引き続き大河ドラマ「いだてん」関連図書(オリンピック、金栗四三、嘉納治五郎等)特集展示の実施 ・外国語図書及びオリンピック・パラリンピック関連図書・CDの収集 ・過去のオリンピックポスター(複製)の掲示 ・スポーツ医学の専門家による講演会を実施 ・オリンピック関連講演会を実施
教育・子ども	オリパラの理解	文の京区民平和のつどい	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催される年には、国内外から多くの人々が東京を訪れることが予想されるため、例年開催している文の京区民平和のつどいを、令和2年度は広島市、長崎市との共催で行うことで、より多くの方々が平和について考える機会を創出する。	総務課	令和2年度 (区民平和のつどいについては毎年行っている)	—	—	—	—	—	—		—	○	広島市、長崎市と共催で、文の京区民平和のつどいを開催する。事業内容としては、戦災・原爆資料の展示やパネル展示、被爆体験講話、平和に関する映画の上映等を行う。 →広島市、長崎市と共催での開催は新型コロナウイルスの影響により中止となった。次年度の共催実施について継続協議。	広島市、長崎市と共催で、文の京区民平和のつどいを開催する。事業内容としては、戦災・原爆資料の展示やパネル展示、被爆体験講話、平和に関する映画の上映等を行う。	
気運醸成	気運醸成	野球・ソフトボール復活への取組	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における野球・ソフトボールの競技実施と東京ドームを競技会場とすることを求めて関係機関に働きかけを行うとともに、東京都や関係団体と一層連携を強め、大会の成功に向け取り組む。	スポーツ振興課 ＜オリパラ＞	平成27年度 ～平成28年度	—	●	●	—	—	—		—	—			
気運醸成	気運醸成	キックオフイベントの開催(東京2020オリンピック・パラリンピック気運醸成プロジェクト)	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会へ向けて、今後5年間にわたり気運醸成を図っていくためのスタートとして、キックオフイベントを行う。	アカデミー推進課 スポーツ振興課	平成27年度	—	●	—	—	—	—		—	—			
気運醸成	気運醸成	リオデジャネイロ大会応援イベント(東京2020オリンピック・パラリンピック気運醸成プロジェクト)	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、リオデジャネイロ2016大会にスポットをあてたイベントを実施し、リオデジャネイロ2016大会への気運及び東京2020大会への気運醸成を図る。	スポーツ振興課 ＜オリパラ＞	平成28年度	—	—	●	—	—	—		—	—			
気運醸成	気運醸成	まつり等気運醸成PR活動(東京2020オリンピック・パラリンピック気運醸成プロジェクト)	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、区内で開催される集客力のあるまつり等でPR活動を行い、気運醸成を図る。	スポーツ振興課 ＜オリパラ＞	平成28年度 令和2年度	—	—	●	●	●	○		○	○	・引き続き、花の五大まつり等へのブース出展を行い、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連の情報提供や競技体験を実施し、東京2020大会への気運醸成を図っていく。 →4月 さくらまつりから11月 菊まつりまで出展中止	・引き続き、花の五大まつり等へのブース出展を行い、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連の情報提供や競技体験を実施し、東京2020大会への気運醸成を図っていく。	・4月 さくらまつり・つづまつり、6月 あじさいまつり、7月 朝顔・ほおずき市、11月 菊まつり、2月 梅まつりにオリンピック・パラリンピックPRブースを出展。3月実施予定の令和2年度さくらまつりは中止。 ・障害者スポーツであるボッチャの体験を中心に実施し、梅まつりではステージイベントで「東京五輪音頭」を実施した。
気運醸成	気運醸成	オリンピック・パラリンピック気運醸成補助事業(2020年東京オリンピック・パラリンピック気運醸成プロジェクト)	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、区内団体が実施するオリンピック・パラリンピック気運醸成事業に対して助成を行い、気運醸成を図る。	スポーツ振興課 ＜オリパラ＞	平成28年度 令和2年度	—	—	●	●	●	○		—	—			・交付決定事業3件
気運醸成	気運醸成	東京2020参画プログラムの推進	全庁で取り組んでいるオリンピック・パラリンピックに関連する事業について、東京2020参画プログラムへの申請の支援及び認証を推進する。	スポーツ振興課 ＜オリパラ＞	平成28年度～	—	—	●	●	●	○		○	○	・気運醸成とスポーツ競技等の更なる推進に努めるため、参画プログラムの積極的な活用を図る。	・気運醸成とスポーツ競技等の更なる推進に努めるため、参画プログラムの積極的な活用を図る。	・庁内の他部署と連携し、参画プログラムの積極的な活用を図り、気運醸成とスポーツ競技等の推進に努めた。 ・ホストタウン事業1件を含む13件のアクションプログラムを実施した。

東京2020大会へ向けた主な取組状況調査票（継続事業及び新規事業）（R2.12月調査）

●…実施済み ○…実施中または実施予定 —…実施なし 空欄…未定

カテゴリー	取組項目	取組・事業例	事業概要	所管課	実施期間	H26	H27	H28	H29	H30	R1	新型コロナウイルス感染 寛大防止により中止	R2	R3～	令和2年度取組状況 (令和2年12月15日現在)	令和3年度以降取組予定 (令和2年12月15日現在)	参考	
																	令和元年度 取組状況 (令和2年2月調査)	
気運醸成	気運醸成	東京2020大会 カウントダウンプログラム	東京2020大会に向けて、多くの区民が自ら参加し、新たなつながりや地域の連携を生み出すことができるよう、スポーツだけではなく、文化も包括したカウントダウン事業を展開し、大会への気運醸成及び競技種目等の周知による理解促進を図る。	スポーツ振興課<オリパラ>	平成28年度～	—	—	●	●	●	○	▲	○	○	○	○	○	・令和元年8月11日に東京2020大会1年前の気運醸成イベントとして、早稲田大学男子チアリーディングチームSHOCKERSの公演を開催し、オリンピック・パラリンピック要素を盛り込んだパフォーマンスを行った。 ・東京2020パラリンピック競技大会開催1年前に合わせて、文京区コミュニティバスB-ぐるに東京2020大会マスコットのラッピングを施し、広告運行を開始した。 ・令和元年9月26日より28日まで、東京2020オリンピック競技大会開催300日前を記念し、過去のオリンピックや1964年聖火リレーに関する企画展を実施した。
気運醸成	気運醸成	スポーツセンターリニューアルイベント	平成30年6月のスポーツセンター改修工事終了に伴い、新たな施設のお披露目イベントを行い利用促進する。イベントでは、オリンピック・パラリンピック競技を中心としたスポーツの体験や、ホストタウンであるドイツの文化・伝統芸能等を紹介し、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた気運醸成につなげる。	スポーツ振興課	平成30年度	—	—	—	—	●	—			—	—			
気運醸成	気運醸成	ふれあいサロン「誰でもスポーツ〜リオで大注目！ポッチャをやってみよう！〜」	地域住民の相互交流促進と地域コミュニティの活性化を図るために実施するふれあいサロンにおいて、住民がポッチャを体験することで、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて気運を高めていくとともに、競技そのものの理解に加え、スポーツに関わるボランティア活動等についても理解を深めてもらい、地域活動に参加するきっかけとする。	区民課 駒込地域活動センター	平成29年度～	—	—	—	●	●	●			○	○	○	○	スポーツ推進委員を講師として、2021年の東京パラリンピックの正式種目であるポッチャを体験することで、競技そのものの理解に加え、スポーツにかかわるボランティア活動等についても理解を深めてもらう講座を、2月に全4回で1回開催予定。
気運醸成	気運醸成	都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト	携帯電話・スマートフォンを回収し、リサイクル金属でメダルを作成する。	リサイクル清掃課	平成29年度～	—	—	—	●	●	—			—	—			
気運醸成	気運醸成	大河ドラマ「いだてん」トークショー	日本マラソンの父と称され、2019年大河ドラマ「いだてん」主人公となる金栗四三について、文京区での日々やスポーツを通じた教育に尽力した功績、オリンピックへの軌跡についてのトークショーを開催し、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への気運醸成を図る。	スポーツ振興課<オリパラ>	平成30年度	—	—	—	—	●	—			—	—	なし		・大河ドラマ「いだてん」で金栗四三役を演じる中村勘九郎氏、三島弥彦役を演じる生田斗真氏を迎え、ドラマ制作のエピソードを交えたトークショーを開催。文京区にゆかりのある日本初のオリンピックのドラマを周知することにより、東京2020大会への気運醸成を図った。
気運醸成	気運醸成	ふれあいサロン	地域住民の相互交流促進と地域コミュニティの活性化を図るために実施するふれあいサロンにおいて、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた気運を高める事業を全地域活動センターで実施する。（平成30年12月現在は駒込地域活動センターのみ実施）	区民課 地域活動センター	令和元年～	—	—	—	—	—	●			—				地域活動センター8所にて気運醸成を目的とした講座を計11件実施、約160人が参加。
気運醸成	気運醸成	装飾事業	東京2020大会に向けて、コミュニティバス「B-ぐる」やシビックセンターを装飾することにより、大会への気運醸成を図る。	スポーツ振興課<オリパラ>	令和元年～令和2年	—	—	—	—	—	●			○	—	○	—	シビックセンター及び周辺を、壁面シートやバナー等で装飾し、大会祝祭感を演出する。
気運醸成	気運醸成	聖火リレーがやってくる！～未来を照らす、心をつなぐ「文の京」トーチプロジェクト～	文京区の東京2020オリンピック聖火リレー当日、ゴール地点の教育の森公園「自由ひろば」でのミニセレブレーションや区の魅力を発信する事後イベントを実施し、東京2020大会を文京区一丸となって盛り上げる。	スポーツ振興課<オリパラ>	令和2年	—	—	—	—	—	—	▲		○	○	○	○	聖火リレー当日は、ミニセレブレーション及び事後プログラムを実施し、ウェルカムプログラム、フォトセッション、区に縁のある金栗四三や嘉納治五郎のほか、ホストタウンのドイツをテーマにしたプログラムを実施する。その際には、沿道、イベント会場等での応援サポートを行うボランティアを募集し、区民が直接、東京2020大会へ参加する機会を提供する。また、オリンピック・パラリンピックの聖火リレーに関する資料の展示をギャラリーシビックで実施する。 →延期

東京2020大会へ向けた主な取組状況調査票（継続事業及び新規事業）（R2.12月調査）

●…実施済み ○…実施中または実施予定 ―…実施なし 空欄…未定

カテゴリー	取組項目	取組・事業例	事業概要	所管課	実施期間	H26	H27	H28	H29	H30	R1	新型コロナウイルス感染 寛大防止により中止	R2	R3～	令和2年度取組状況 (令和2年12月15日現在)	令和3年度以降取組予定 (令和2年12月15日現在)	参考		
																	令和元年度 取組状況 (令和2年2月調査)		
気運醸成	発信	オリンピック・パラリンピックこども新聞	東京2020大会に向けて、小・中学生を記者としたオリンピック・パラリンピックをテーマとする「区報ぶんきょう特集号」を発行し、参加した小中学生のオリンピック教育とともに、広く区民に向けたオリンピック・パラリンピックの気運を醸成する。合わせて、区にゆかりのあるアスリートで、東京2020大会の出場を目指す選手を取り上げ、区全体でサポーターとなる。	スポーツ振興課 <オリパラ>	平成29年度～	—	—	—	●	●	○				○	○	・令和2年8月に第9号を発行した。(発行部数約7部)3月に第10号を発行予定。 ・令和2年3月発行予定だった紙面を再構成した他、オンラインでの取材を実施し、こども記者が自宅で記事を作成した。 ・子ども記者、編集サポーター合計 82名登録(令和2年12月15日現在)	・令和3年度は年2回の発行を予定。	・令和元年8月に第7号、12月に第8号を発行した。(発行部数約10万部)3月に第9号を発行予定。→3月発行予定の第9号は延期 ・BUNKYO RUGBY DAY、日本×ドイツ親善交流演奏会、パラアスリート選手へのインタビュー、文京クリスマスマーケット2019など、スポーツ、文化、ホストタウン等の多岐にわたる内容取材し、記事にしている。 ・子ども記者、編集サポーター合計 79名登録(令和2年2月28日現在)
気運醸成	発信	B2F区民ひろば にぎわい化計画(マルチビジョン改修)	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の気運醸成や実際の競技に関わるイベントが行える会場として、イベント会場としての区民ひろば及びマルチビジョンの整備を行う。	経済課	平成27年度～	—	●	●	●	●	○				○	○	区からのお知らせや区民ひろばで実施するイベント等でマルチビジョンを活用する。	随時、各所管課から依頼された区からのお知らせ等をマルチビジョンで放映。 (マルチビジョンの使用は可だが、区民ひろばは改修工事予定であるため区民ひろば自体の使用は不可)	随時、各所管課から依頼された区からのお知らせ等をマルチビジョンで放映。また、オリンピック・パラリンピック等のイベントでの活用。
気運醸成	協力体制の構築	大学等との連携 一層強化	区民にとって大学を文化的資産ととらえ、区と大学が相互に協力することで、文化・教育の学びの場としての賑わいを回り、文京区の魅力を高め、地域社会の活性化を目指す。	アカデミー推進課	平成27年度 令和2年度	—	●	●	●	●	●				○	○	引き続き区内大学との連携を図る。		7/8、11/21に地域連携担当者会議、1/17に区内大学学長懇談会を開催し、区と区内大学との連携について意見交換を行った。
まちづくり	バリアフリー・ユニバーサルデザイン	バリアフリー基本構想	国内外から多数訪れる観光客や高齢者、障害者等が安全・快適に過ごせるよう、行政・区民・事業者等が一体となってバリアフリー基本構想を策定し、公共交通機関、道路、公園、スポーツ施設等の事業者・管理者が共通の方針に基づき連携を図り事業を推進し、重点的かつ一体的なバリアフリーを実現する。	都市計画課	平成26年度 ～令和7年度	●	●	●	●	●	●				○	○	引き続き、重点整備地区別計画に基づく特定事業の実施を促進するとともに進捗管理を行い、重点的かつ一体的なバリアフリー化を推進する。また、令和2年度より基本構想の中間評価に着手し、各事業者へ特定事業の実施見込み等を照会する。	引き続き、重点整備地区別計画に基づく特定事業の実施を促進するとともに進捗管理を行い、重点的かつ一体的なバリアフリー化を推進する。また、令和3年度には、特定事業の実施状況等から評価すべき点と課題点などを整理し、中間評価を行う。	重点整備地区別計画に基づく特定事業の実施を促進するとともに進捗管理を行い、重点的かつ一体的なバリアフリー化を推進した。
まちづくり	多言語化の推進	区内施設及び区内の多言語対応	「区内統一案内標識の多言語化対応」や「コミュニティバス(Bーぐる)における外国語表記整備」などの実現に向けた、統一的な多言語化を図るため、文京区における多言語対応の方向性を定めるとともに、文京区版対訳表の作成を行う。	広報課	平成27年度～	—	●	●	●	●	○				○	○	随時更新を行う予定	随時更新を行う予定	随時更新を行う予定
まちづくり	多言語化の推進	「Bーぐる」の外国語表記整備	文京区コミュニティバス「Bーぐる」について、外国人のバス利用のサポートに特化した英語版ルートマップを作成するほか、バス停留所や車内外の案内表示に対して英語表示の併記等を行う。	区民課	平成27年度～	—	●	●	●	●	○				○	○	外国人利用者向けの「英語版Bーぐるマップ」4月版を作成し、区内のホテルや文化施設、地下鉄の駅などに配布する	令和3年度も継続予定	外国人利用者向けの「英語版Bーぐるマップ」4月版を作成し、区内のホテルや文化施設、地下鉄の駅などに配布した。
まちづくり	多言語化の推進	区内統一案内標識の多言語化及び設置	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会へ向けて増加が予測される外国人観光客の利便性向上のため、多言語に対応した区内統一案内標識の設置を進める。	道路課	平成27年度 ～令和元年度	—	●	●	●	●	●				—	—	令和元年度にて事業完了		多言語に対応した区内統一案内標識を15基設置予定
まちづくり	多言語化の推進	ごみと資源の分け方・出し方(4ヶ国語版)	文京区におけるごみと資源の排出方法を記載したリーフレットを作成し、区民等に配布することにより、ごみと資源の適正排出の徹底を図る。(日本語・英語・中国語・韓国語)	リサイクル清掃課	平成20年度～	●	●	●	●	●	●				○	○	令和2年度も同様に作成予定。	令和3年度も継続予定。	令和2年2月に令和2年4月改定版として日本語版と英語版1,500部、中国語版1,800部、韓国語版1,200部を作成した。
まちづくり	施設整備・改修	自転車道整備	周辺の都道(外堀通り・白山通りなど)と共に、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、外国からの来訪者も含めて誰もが、大会の雰囲気や観光地のにぎわいを自転車で楽しめるように自転車走行空間の整備を行う。	道路課	平成28年度 ～令和元年度	—	—	●	●	●	●				—	—	令和元年度にて事業完了		東京都自転車推奨ルート(区道第808号)の北側約200m整備中
まちづくり	施設整備・改修	公衆・公園等トイレの整備	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、バリアフリーなどインフラ整備の充実を図り、国内外からの観光客に対応するため、公衆・公園トイレの洋式化等を行う。	みどり公園課	平成28年度 ～令和2年度	—	—	●	●	●	○				○	—	令和元年度に実施設計を行ったものの内、公園等トイレ1か所の改修工事を行っている。	令和3年度からは、公園再整備と併せ、公園等トイレを整備していく。	平成30年度実施設計を行った公衆・公園等トイレ13か所の内4か所の改修工事及び令和2年度改修予定の公衆・公園等トイレ7か所の実施設計を行っている。(2年3月31日まで)
まちづくり	環境整備	公衆無線LAN検討	国内外の観光客の集客が見込まれる区有施設内等で、インターネット接続が無料で利用できる公衆無線LAN設備を設置する。	情報政策課	平成27年度 ～平成30年度	—	●	●	●	●	—				—	—	—	—	—
まちづくり	環境整備	公衆無線LAN環境整備	国内外の観光客の集客が見込まれる区有施設内等で、インターネット接続が無料で利用できる公衆無線LAN設備を設置する。	情報政策課	平成28年度～	—	—	●	●	●	●				○	—	令和3年3月に、新たに区有施設1か所へ無料公衆無線LANを設置する予定である。	現時点では新たに公衆無線LANの環境整備する予定はない。	令和元年10月に、新たに区有施設1か所へ無料公衆無線LANを設置し、サービスを開始した。
まちづくり	環境整備	自転車シェアリング事業実証実験	自転車シェアリングの本格実施に向け、サイクルポートの利用状況や交通行動の変化等検証するため実証実験を行う。	管理課	平成28年度 ～令和元年度	—	—	●	●	●	●				—	—	令和2年度に本格実施に移行するため、実証実験は令和元年度末で終了。		サイクルポート10箇所新規開設。本格実施に向け、6月に自転車シェアリング広域連携に関する基本協定書を広域連携10区と締結。

東京2020大会へ向けた主な取組状況調査票（継続事業及び新規事業）（R2.12月調査）

●…実施済み ○…実施中または実施予定 ―…実施なし 空欄…未定

カテゴリー	取組項目	取組・事業例	事業概要	所管課	実施期間	H26	H27	H28	H29	H30	R1	新型コロナウイルス感染 拡大防止により中止	R2	R3～	令和2年度取組状況 (令和2年12月15日現在)	令和3年度以降取組予定 (令和2年12月15日現在)	参考
																	令和元年度 取組状況 (令和2年2月調査)
まちづくり	環境整備	自転車シェアリング事業	自転車シェアリング事業が、公共的な交通手段として定着する可能性を検証するため実証実験を行う。	管理課	平成28年度～	—	—	●	●	●	●		○	○	令和2年度に本格実施に移行、更なる利便性向上に向けサイクルポート等の拡充	更なる利便性向上に向け、引き続きサイクルポート等の拡充、自転車のメンテナンスや再配置業務の強化に取り組む。	サイクルポート10箇所新規開設。6月に自転車シェアリング広域連携に関する基本協定書を広域連携10区と締結。
まちづくり	環境整備	外国人への喫煙等禁止の周知・啓発	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、喫煙マナーの向上及び歩行者の安全を確保するとともに地域美化の推進を図るため、区民はもとより、区外からの来訪者(外国人含む)に対し、区の路上喫煙対策を周知する。	環境政策課	平成28年度	—	—	●	—	—	—		—	—			
まちづくり	環境整備	公共の場所における喫煙等禁止の周知・啓発	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、喫煙マナーの向上及び歩行者の安全を確保するとともに地域美化の推進を図るため、区民はもとより、区外からの来訪者(外国人含む)に対し、以下の事業を実施する。路面シート、ステッカー、プレートなどの掲示物や、ポケットティッシュ、チラシ等の配布物について、やさしい日本語、やさしい英語、ピクトグラム(絵文字)等を活用して表示することにより、外国人にも理解できるように周知する。また、指導員が巡回している地域の巡回回数を増やす。屋内喫煙所設置助成については、民間事業者または区民が、誰もが無料で利用することができる屋内喫煙所を設置する場合の助成を行う。	環境政策課	平成29年度～	—	—	—	●	●	●		●	○	・「文京区歩行喫煙等の禁止に関する条例」を改正し、7月1日に「文京区公共の場所における喫煙等の禁止に関する条例」を施行した。これに伴い、路面シート・電柱看板・ポスター・ポケットティッシュ等は改正条例の内容に改めるとともに、ピクトグラム、日本語、英語で表記し、誰もが分かりやすいデザインのものを作成し、周知啓発を行った。 ・個別巡回の回数を240回→360回へ増加し巡回指導を強化している。 ・屋内喫煙所設置費等助成については、周知活動を継続する。	・「文京区公共の場所における喫煙等の禁止に関する条例」に関する周知啓発物は、引き続きピクトグラム、日本語、英語で表記し、誰もが分かりやすいデザインのものを作成し周知啓発を行う。 ・個別巡回の回数は360回とし引き続き巡回指導を強化する。 ・屋内喫煙所設置費等助成については、周知活動を継続する。	・ポケットティッシュはピクトグラム、日本語、英語で表記し誰もが分かりやすいデザインを配布。 ・路面シートは現況調査を実施し、ピクトグラム、日本語、英語表記のデザインを作成設置した(令和2年1月末)。 ・ステッカー、ポスター、プレートはピクトグラム、日本語、英語表記のデザインを配布・設置している。 ・屋内喫煙所設置費等助成については、周知活動を継続中。(ローソン御茶ノ水MK店、ホテル機山館、セブン-イレブン文京湯島3丁目店に維持管理費助成を行っている。)
まちづくり	環境整備	知っておきたい感染症予防豆知識	国内における感染症対策は大変重要な課題である為、国際社会における地域特性や宗教、文化への理解と病気や患者への人権的配慮を通じた感染症対策について普及啓発を行う。	予防対策課	令和2年	—	—	—	—	—	—		○	○	蚊媒介感染症や麻しん風しん対策をはじめとし、身近な感染症予防対策の豆知識を紹介する。		
まちづくり	防犯・防災の推進	避難所表示板の多言語対応	区内33か所全避難所の表示板を更新し、必要な情報を簡潔にかつわかりやすく伝えられるよう記載内容を見直すとともに、従来の日本語・英語に加え、中国語・韓国語表記を追加し、4か国語対応を図る。	防災課	平成27年度～平成28年度	—	●	●	—	—	—		—	—			